

施設所管課：教育委員会 中央図書館事務所（089-948-8008）

図書館

写真：中央図書館

市民の教育と文化の発展に寄与することを目的に設置しています。

中央図書館を核として三津浜・北条・中島・移動図書館があります。ここでは、移動図書館を除く4館について掲載しています。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
中央図書館	湊町七丁目5	(コミセン敷地内)	SRC造・地上3階地下2階 昭和62年・5,617㎡	直営	市有地
三津浜図書館	住吉二丁目4-12	868㎡	RC造・地上2階 平成6年・706㎡	直営	市有地
北条図書館	河野別府941	(文化の森公園内)	RC造・地上2階 昭和63年・1,418㎡	直営	市有地
中島図書館	中島大浦2962	(中島総合文化センター内)	RC造・地上3階地下1階 平成12年・484㎡	直営	市有地

【構造】SRC造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC造：鉄筋コンクリート造、S造：鉄骨造、W造：木造
CB造：コンクリートブロック造

※中島図書館は複合施設のため、複合施設全体の構造・階層を記載

施設概要（中央図書館）

施設構成	開架図書室、参考資料室、AVコーナー、文化活動室（自習室）、書庫、事務室 外
事業概要	(1) 図書館資料を収集、整理及び保存すること (2) 資料を市民の利用に供し、又はその利用のための相談に応ずること (3) 自動車文庫及び貸出文庫(移動図書館)の巡回を行うこと (4) 読書会、研究会等を開催し、その奨励を行うこと (5) 自主学習や調べ物の場を提供すること (6) 他の図書館、学校、博物館、公民館、研究所、社会教育団体等と連絡し、協力すること (7) その他図書館の目的達成に必要なこと
利用時間	9:30~20:00
休館日	(1) 月曜日(その日が休日に当たるとき、夏休み期間は、開館) (2) 12月29日~1月3日 (3) 館内整理日(毎月の末日(12月は、翌年の1月4日))ただし、その日が土曜日、日曜日又は休日に当たるときは、直近の金曜日(その日が休日に当たるときはその前日)

使用方法	(1) 市内に住所を有する方 (2) 市内の事業所等に通勤する方 (3) 市内の学校に通学する方 (4) その他館長が適当と認めた場合のいずれかの条件を満たせば利用者カードを作成し、資料の貸出は1人につき図書10冊以内及び視聴覚資料8点以内とし、貸出期間は2週間以内です。
使用料	無料
状況課題	中央図書館は、コミュニティセンターと一体の施設であり、空調・機械等の設備が共有となっています。昭和62年開館以来、故障箇所をその都度修繕して対応しているが、これら設備の耐用年数も過ぎていることから大規模な改修が必要となっています。
関係法令	図書館法、松山市図書館条例、松山市図書館条例施行規則

利用状況

蔵書数は各館とも収蔵力の限界が近いため、大幅な増加は見込めません。利用者数や貸出数は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり減少していましたが、令和4年度は回復傾向が見られました。

利用者登録数は、令和4年から21年以上未使用者のデータを削除する運用を開始しましたので、減少しました。

蔵書数の推移（単位：冊）

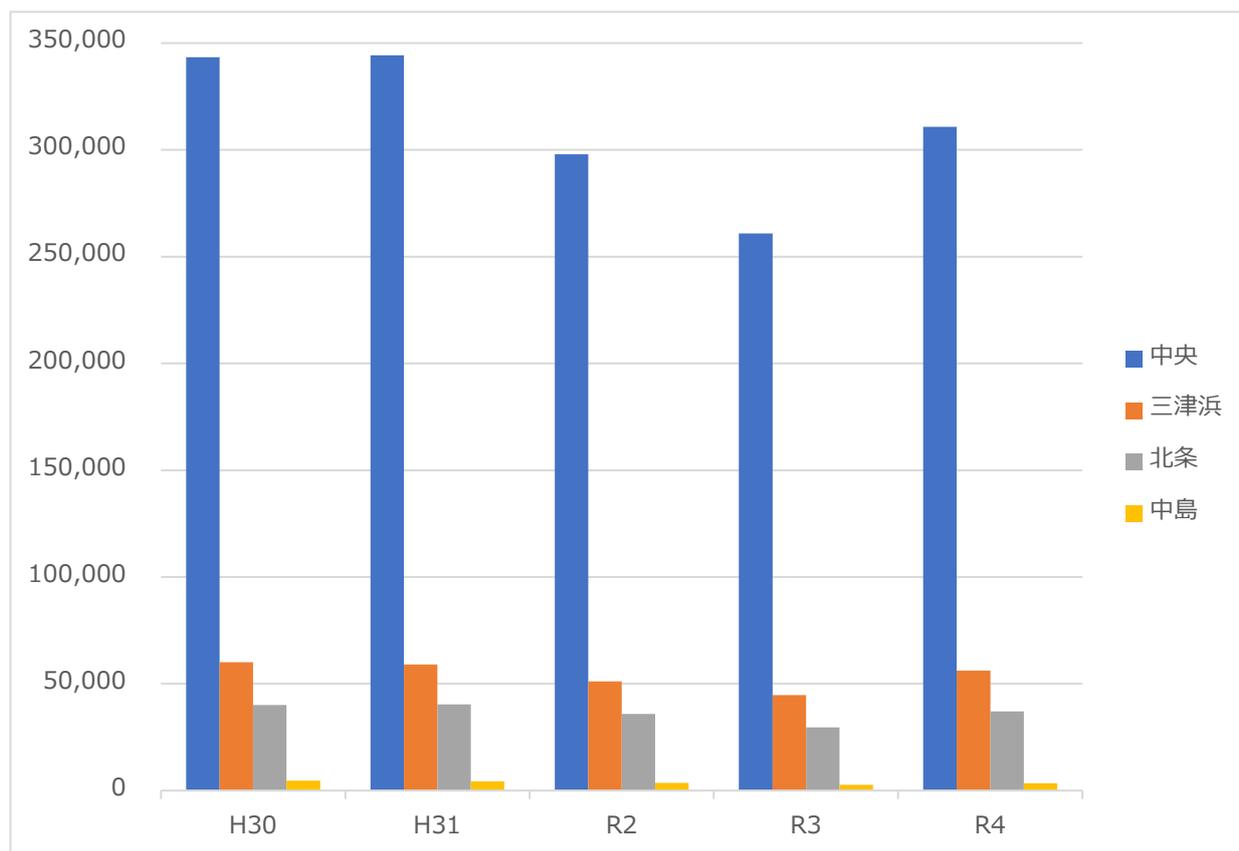
	施設名	H30	H31	R2	R3	R4
購入	中央図書館	17,482	15,411	13,256	12,815	12,041
	三津浜図書館	3,271	3,065	2,857	2,658	2,481
	北条図書館	3,060	2,885	2,865	2,575	2,447
	中島図書館	717	495	589	558	573
	計	24,530	21,856	19,567	18,606	17,542
寄贈	中央図書館	3,461	3,084	3,409	2,621	2,146
	三津浜図書館	536	654	652	486	481
	北条図書館	848	1,123	1,066	908	607
	中島図書館	836	426	465	248	371
	計	5,681	5,287	5,592	4,263	3,605
除籍	中央図書館	15,734	19,353	33,614	18,785	8,387
	三津浜図書館	3,065	3,033	6,870	3,294	1,649
	北条図書館	2,922	3,306	7,961	1,604	1,638
	中島図書館	1,654	565	2,277	1,159	1,054
	計	23,375	26,257	50,722	24,842	12,728
蔵書	中央図書館	586,655	585,797	568,848	588,427	595,413
	三津浜図書館	80,654	81,340	77,979	81,828	83,257
	北条図書館	107,057	107,759	103,729	110,343	111,846
	中島図書館	28,593	28,949	27,726	28,431	28,333
	計	802,959	803,845	778,282	809,029	818,849

登録者数（4年度末）

中央図書館・三津浜図書館・北条図書館・中島図書館 全館計 236,319人

利用者数 (単位：人)

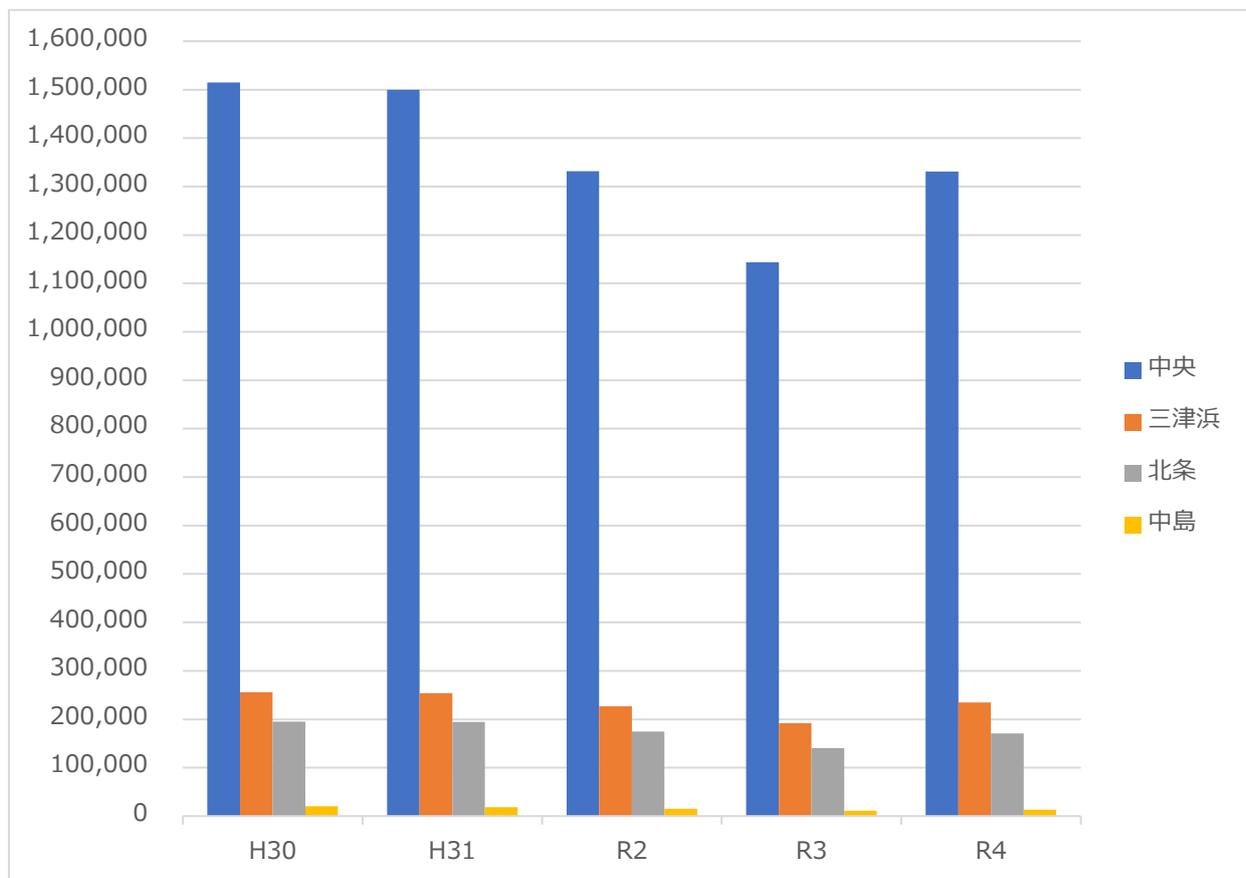
施設名	H30	H31	R2	R3	R4
中央図書館	343,321	344,240	297,874	260,852	310,865
三津浜図書館	60,111	58,974	51,111	44,616	56,147
北条図書館	39,986	40,408	35,828	29,563	37,131
中島図書館	4,590	4,291	3,588	2,689	3,459
計	448,008	447,913	388,401	337,720	407,602



貸出数 (単位:冊)

施設名	H30	H31	R2	R3	R4
中央図書館	1,515,135 (426,467)	1,499,749 (424,089)	1,331,304 (385,888)	1,143,842 (359,880)	1,330,863 (424,381)
三津浜図書館	255,922 (80,633)	253,907 (83,224)	226,810 (78,149)	191,741 (67,008)	234,617 (79,061)
北条図書館	195,274 (69,001)	194,111 (67,448)	174,508 (62,929)	140,401 (54,354)	170,607 (65,053)
中島図書館	20,406 (2,541)	18,716 (2,261)	15,194 (1,615)	11,110 (1,402)	13,325 (1,615)
計	1,986,737 (578,642)	1,966,483 (577,022)	1,747,816 (528,581)	1,487,094 (482,644)	1,749,412 (570,110)

※カッコ内の数字は、児童書貸出冊数



施設所管課：教育委員会 子規記念博物館 (089-931-5566)

子規記念博物館

正岡子規の世界を通じて、より多くの人々が松山に親しみ、松山の伝統文化や文学についての認識と理解を深め、新しい文化の創造に役立てることを目的に開設した文学系博物館です。

市民の知的レクリエーションや学校の課外学習の場、研究者のための情報機関、また観光客のビジターセンターとして親しまれています。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
子規記念博物館	道後公園 1-30	2,814 m ²	SRC 造・地上 4 階地下 1 階 昭和 55 年・7,087 m ²	指定 管理	市有地 及び 県有地

【構造】SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
CB 造：コンクリートブロック造

施設概要

施設 構成	事務室、ミュージアムショップ、視聴覚室、作業室、応接室、会議室、研究室、講堂、和室、控室、常設展示室、特別展示室、閲覧室等
事業 概要	博物館の運営（常設展に関する事業、特別展に関する事業）、会議室等貸館事業、資料の閲覧、調査・研究事業、教室や講座等、各種イベント事業外
利用 時間	9:00~17:00 (11/1~4/30) ※入館は 16:30 まで 9:00~18:00 (5/1~10/31) ※入館は 17:30 まで
休館日	火曜日（祝日の場合は、翌日）
使用 方法	<常設展等> 展示室入場時に受付にて観覧料を納入してご観覧ください。 <会議室等> 事前に利用申請を提出し、当日までに使用料を納入してください。
使用料	<観覧料> 大人 400 円 ※団体割引等有 <使用料> 1 階（会議室、視聴覚室）、2 階（会議室）、3 階（特別展示室） 4 階（和室、講堂）、それぞれで料金が違います。 ※詳しくは、子規記念博物館【931-5566】までお問合せください。
状況 課題	昭和 56 年の開館以来、40 年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、大規模改修工事を実施します。（令和 5 年度～令和 6 年度）
関係 法令	松山市立子規記念博物館条例第 2 条

利用状況

令和元年度には、開館以来の入館者が500万人を達成しました。その後、新型コロナウイルス感染症の影響で入館者数は減少しましたが、現在は回復傾向にあります。今後も、子規の業績等を発信しつつ、館の利便性の向上を図り、幅広い年代から親しまれる博物館を目指します。

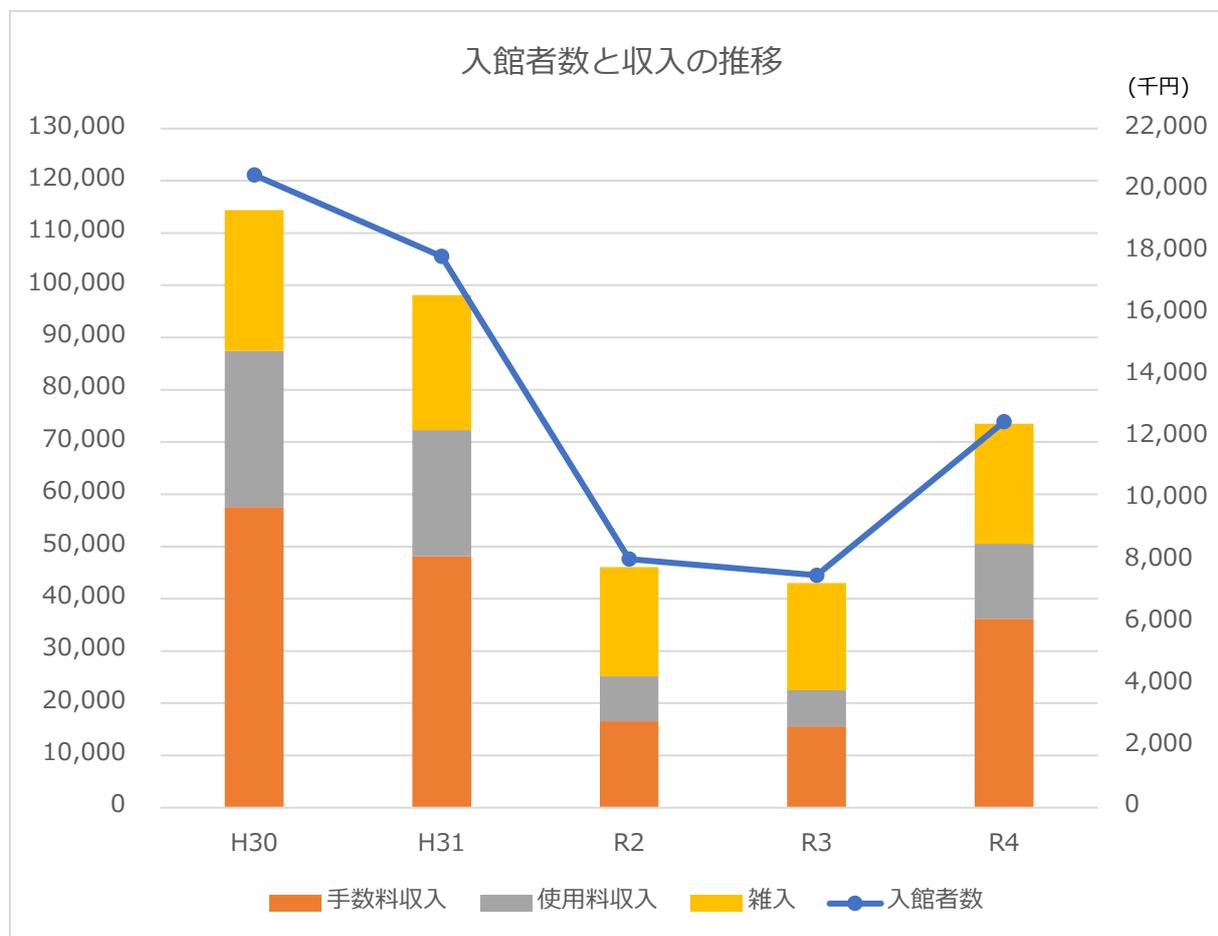
【開館日と入館者数の推移】

	開館日	入館者数	増減
平成30年度	317日	121,116人	-
平成31年度	317日	105,553人	▲15,563人
令和2年度	292日	47,599人	▲57,954人
令和3年度	231日	44,497人	▲3,102人
令和4年度	315日	73,880人	29,383人

【収入の推移】

(単位：円)

	手数料	使用料	雑入	合計
平成30年度	9,742,140	5,054,175	4,568,002	19,364,317
平成31年度	8,149,220	4,078,520	4,375,949	16,603,689
令和2年度	2,797,320	1,460,635	3,534,882	7,792,837
令和3年度	2,637,760	1,163,695	3,480,142	7,281,597
令和4年度	6,119,280	2,430,820	3,885,075	12,435,175



施設所管課：坂の上の雲まちづくり部 スポーツシティ推進課（089-948-6598）

松山市民会館

市民の文化及び教養の向上と福祉の増進を図ることを目的に設置しています。

本市中心部に位置し、コンサートから各種大会まで多彩なイベントに対応できる大ホールや、市民の文化活動の発表の場として利用されている中ホール、能舞台が設置してある小ホールがあり、多くの方が利用しています。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
松山市民会館	堀之内	借地	RC造・地上4階地下1階 昭和40年・9,949㎡	指定 管理	国有地

【構造】SRC造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC造：鉄筋コンクリート造、S造：鉄骨造、W造：木造
CB造：コンクリートブロック造

施設概要

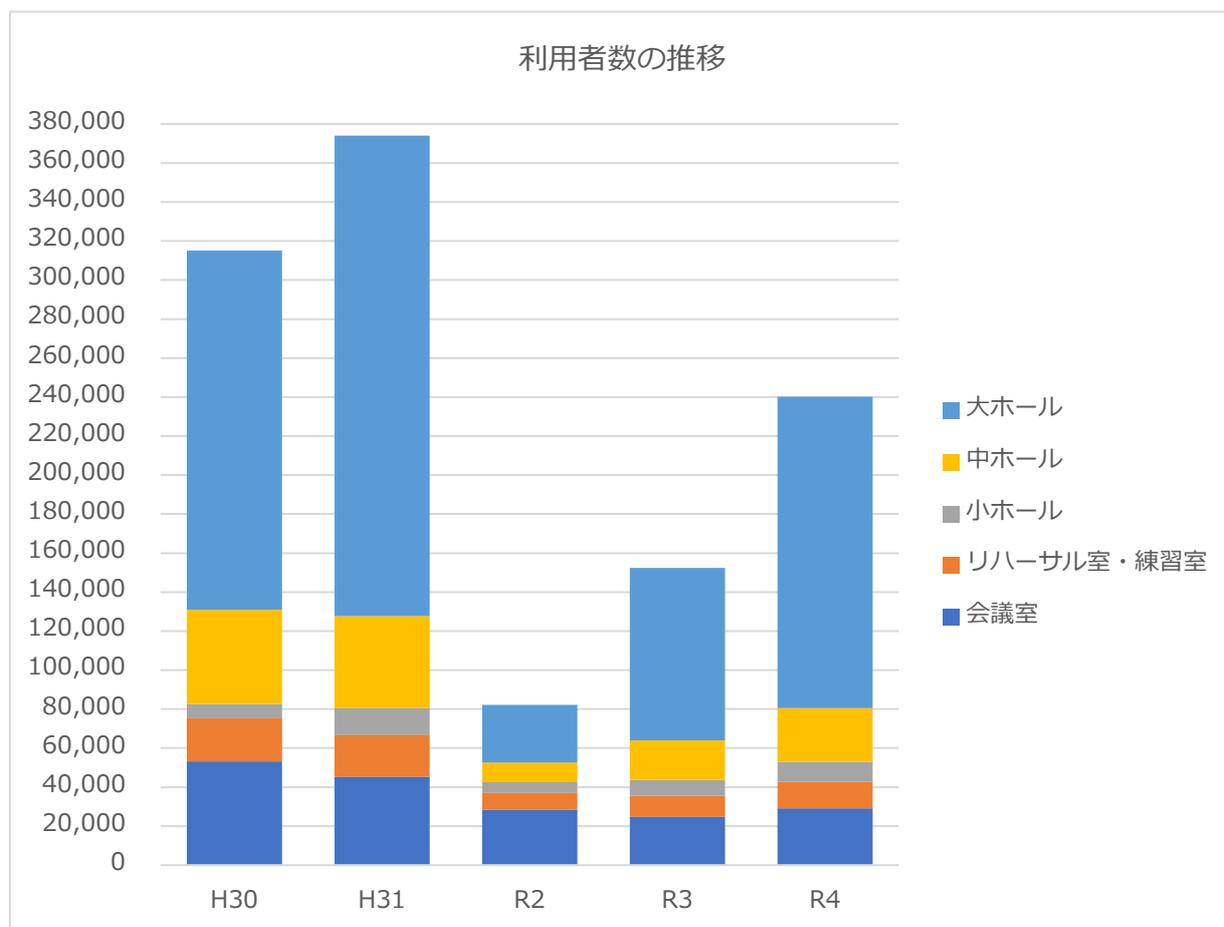
施設 構成	○大ホール ○中ホール ○小ホール ○洋室1~3 ○会議室1~7 ○リハーサル室 ○練習室1,2 ○和室1,2
事業 概要	文化芸術の鑑賞や発表機会を提供しています。
利用 時間	9:00~22:00
休館日	火曜日（火曜日が国民の祝日・振替休日に当たる場合は開館） 年未年始（12月29日~1月3日）
使用 方法	①「つばきネット」の利用者登録をします。 ②大・中・小ホールの予約は1年前から受け付けします。（ご利用1年前の月の初日には受付会を設けています。） 会議室・練習室の予約は4ヶ月前の月の初日（休館日の場合は翌日）から受け付けします。 ③使用許可申請書の事前の提出が必要です。 ④使用料金は前納です。
使用料	使用料は、午前、午後、夜間、全日の時間区分で料金設定をしています。大ホール等ホールでは、平日と土・日・祝日で使用料金が異なりますが、ホール以外の施設では、曜日による使用料金の違いはありません。 また、利用形態（基本、練習、準備）やイベント時の入場料徴収の有無、冷暖房等器具使用の状況により料金を変更します。 ※詳しくは、松山市民会館【931-8181】までお問合せいただくか、松山市民会館ホームページをご覧ください。（ https://www.cul-spo.or.jp/mcph ）
状況 課題	昭和40年開館の老朽施設であるため、建物や設備の補修が必要です。機器類等の新規更新を抑制し、極力補修対応とします。
関係 法令	松山市民会館条例第2条

利用状況

各年の利用人数、使用料収入は、大ホール、中ホールでのプロコンサート等興業の開催数に影響されます。令和2年度はコロナ感染症拡大の影響で大幅に利用人数が減少しましたが、現在は回復傾向にあります。

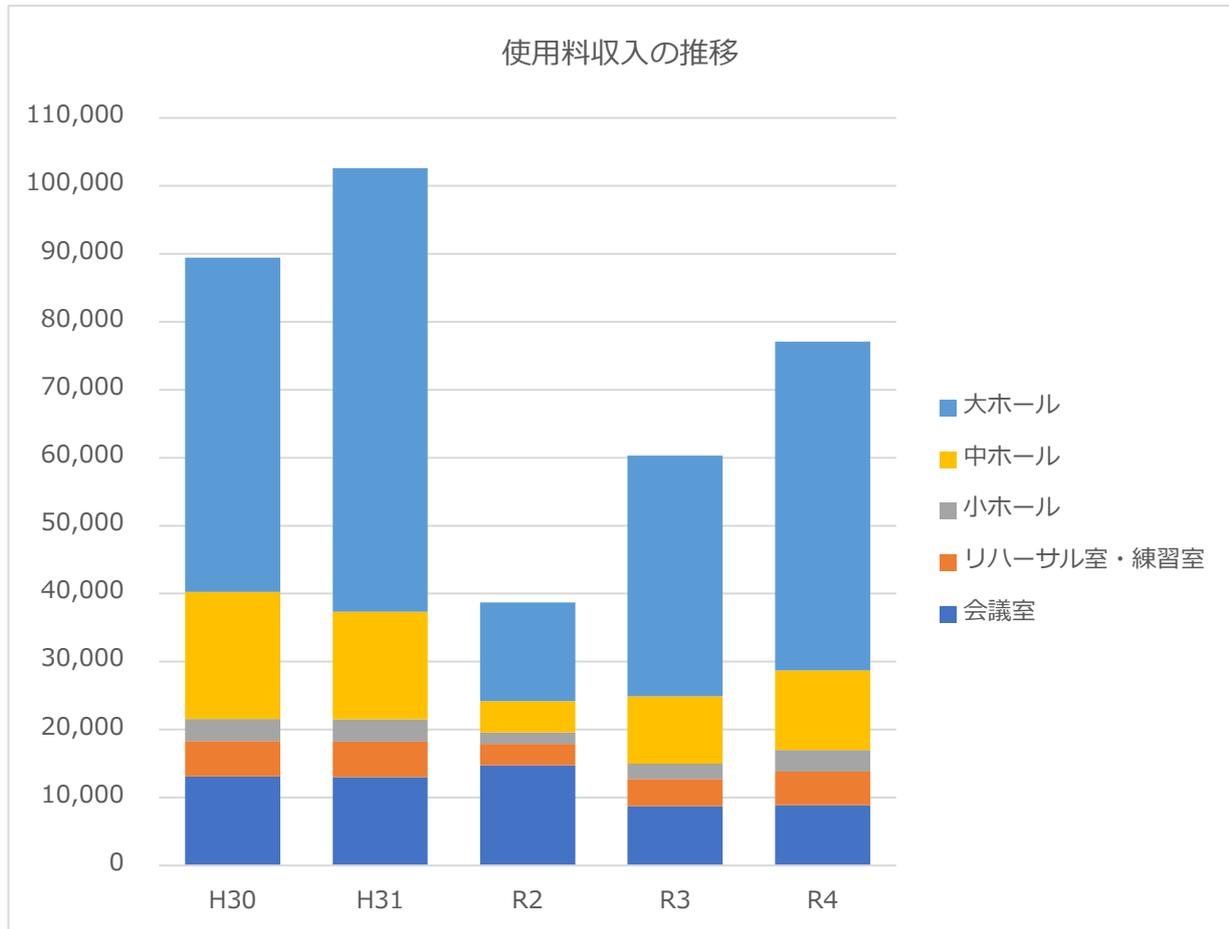
利用者数（人）

	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
会議室（和室・洋室含む）	53,230	45,199	28,430	24,649	29,119
リハーサル室・練習室	22,080	21,338	8,626	10,896	13,552
小ホール	7,355	13,999	5,501	8,213	10,415
中ホール	48,286	47,105	10,005	20,202	27,429
大ホール	184,100	246,433	29,649	88,467	159,604



使用料収入（千円）

	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
会議室（和室・洋室含む）	13,109	12,990	14,762	8,745	8,888
リハーサル室・練習室	5,213	5,211	3,143	3,992	4,898
小ホール	3,249	3,331	1,671	2,263	3,205
中ホール	18,671	15,794	4,603	9,908	11,686
大ホール	49,215	65,281	14,516	35,401	48,412



施設所管課：坂の上の雲まちづくり部 スポーツシティ推進課（089-948-6598）

北条市民会館

市民の文化の向上と福祉の増進を図ることを目的に設置しています。

市民の文化芸術の発表の場や講演会、研修会を開催できる場として、大ホールや会議室、研修室などがあります。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
北条市民会館	北条辻 6	7,303 m ²	RC 造・地上 4 階 昭和 55 年・3,393 m ²	直営	市有地

【構造】SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
CB 造：コンクリートブロック造

施設概要

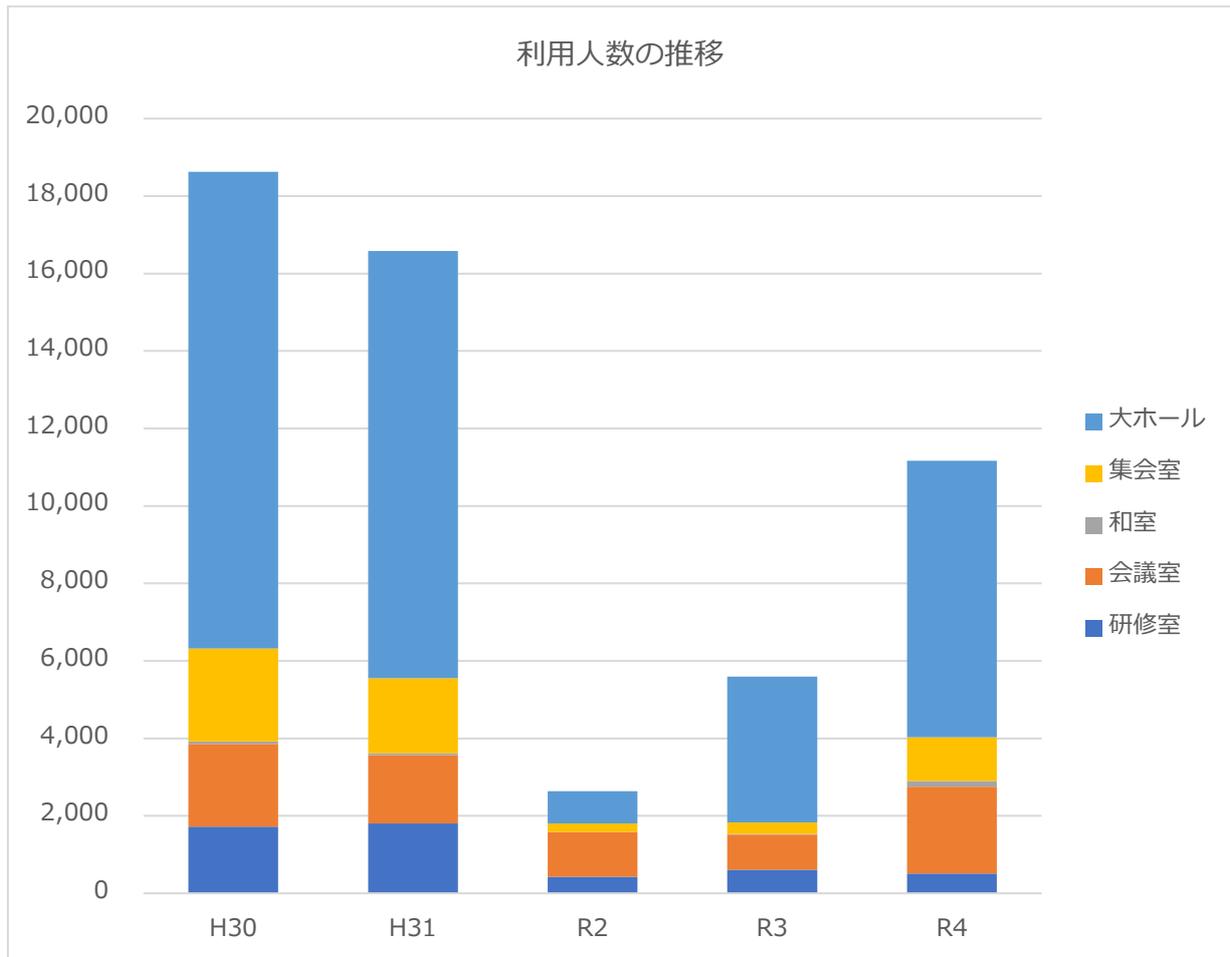
施設構成	大ホール・会議室 1～3・集会室・研修室・和室・ホワイエ展示室
事業概要	文化芸術の鑑賞や発表等の機会を提供しています。
利用時間	9：00～22：00
休館日	月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）
使用方法	北条支所窓口受付
使用料	大ホール <平日> 午前 8,650 円 午後 16,270 円 夜間 20,600 円 全日 41,300 円 <土日祝日> 午前 10,810 円 午後 19,460 円 夜間 23,890 円 全日 48,820 円 ※詳しくは、北条市民会館（北条支所）【993-4526】までお問合せください。
状況課題	老朽化により施設の適宜所修繕を行っています。
関係法令	松山市北条市民会館条例第 1 条

利用状況

コロナ禍の影響で令和 2、3 年度は全体の利用人数が大幅に減少しましたが、令和 4 年度は会議室・和室がコロナ禍前の利用人数を上回るなど、現在は回復傾向にあります。

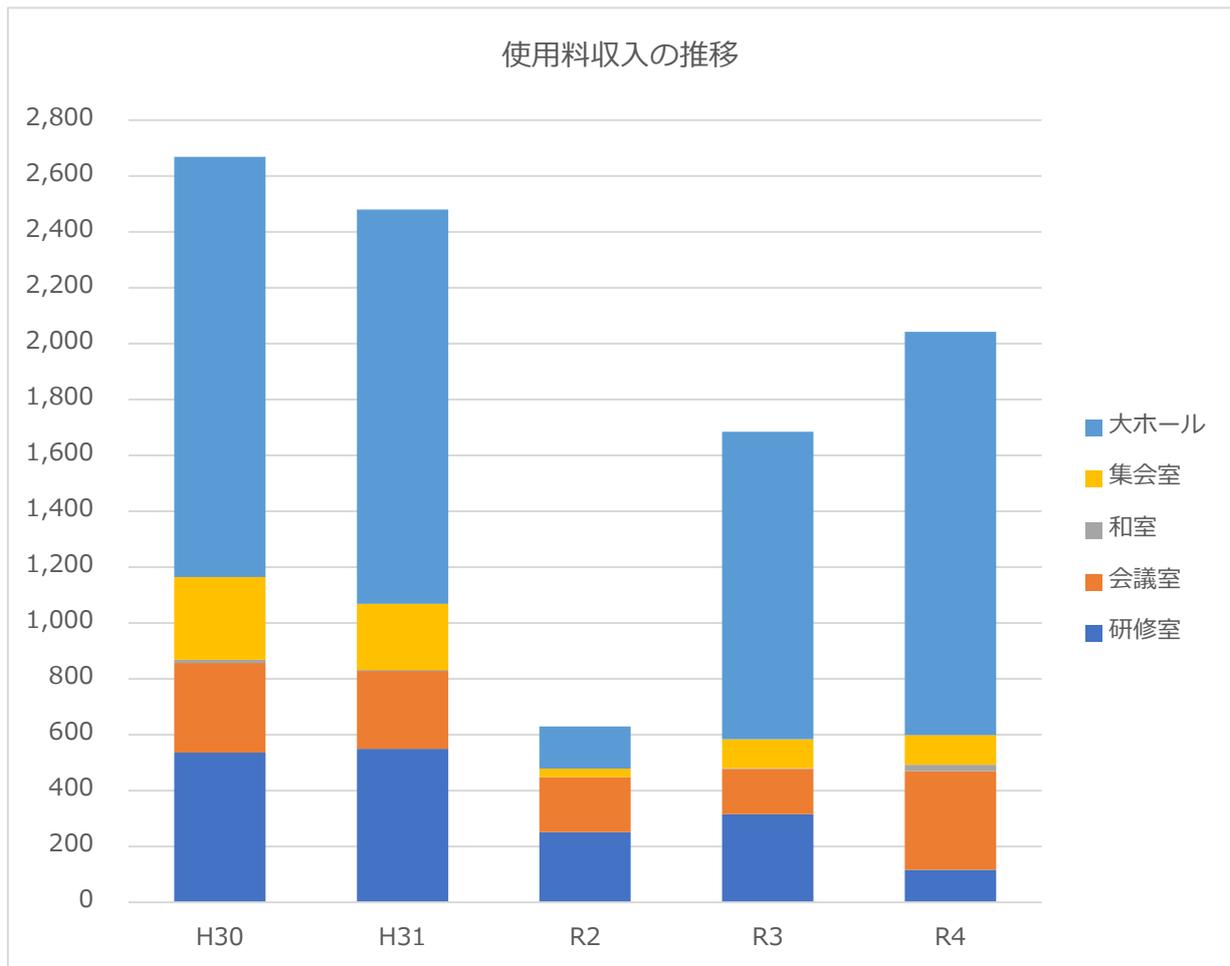
利用者数（人）

	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
研修室	1,772	1,802	424	610	510
会議室	2,136	1,764	1,160	903	2,238
和室	65	50	0	20	155
集会室	2,400	1,940	220	295	1,130
大ホール	12,303	11,026	830	3,768	7,132
合計	18,676	16,582	2,634	5,596	11,165



使用料収入（千円）

	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
研修室	536	550	251	315	116
会議室	321	279	197	162	352
和室	12	3	0	2	23
集会室	296	236	31	104	106
大ホール	1,503	1,412	151	1,100	1,443
合計	2,668	2,480	630	1,683	2,040



施設所管課：坂の上の雲まちづくり部 スポーツシティ推進課（089-948-6598）

北条ふるさと館

市民の文化振興を図ることを目的に設置しています。

平成 7 年に開館した北条ふるさと館は、緑豊かな「文化の森公園」の一角にあり、北条出身の画家・安藤義茂の刀画や石井南放の水墨画などを展示した美術品等展示室、弥生時代から河野氏が活躍した中世を紹介する歴史民俗資料展示室があり、最上階には、鹿島や北条地区の市街地が一望できる展望台があります。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
北条ふるさと館	河野別府 995	7,994 m ²	RC 造・地上 3 階 平成 6 年・2,766 m ²	指定 管理	市有地

【構造】SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
CB 造：コンクリートブロック造

施設概要

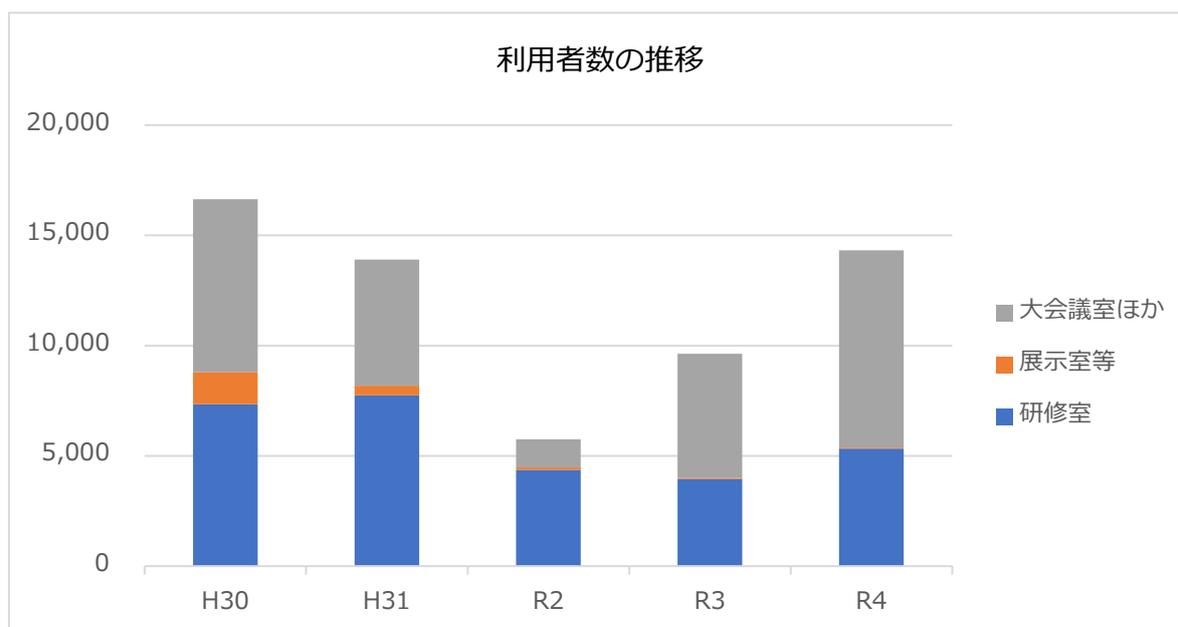
施設 構成	大会議室・研修室・歴史民俗資料展示室・美術品等展示室
事業 概要	民俗資料及び美術品の展示により文化芸術を鑑賞する機会を提供しています。 また、文化芸能の発表や市民活動の場を提供し、北条地区の文化発信の場となっています。
利用 時間	9：00～22：00
休館日	月曜日、休日の翌日、年末年始（12月29日～1月3日）
使用 方法	窓口受付 ※詳しくは、北条ふるさと館【993-3266】までお問合せください。
使用料	<研修室（第1～第3）> 午前 620 円 午後 940 円 夜間 1,250 円 全日 2,620 円 <展示室> 午前 940 円 午後 1,360 円 夜間 1,780 円 全日 3,570 円 <大会議室> 午前 3,670 円 午後 5,350 円 夜間 6,610 円 全日 13,330 円 ※詳しくは、北条ふるさと館【993-3266】までお問合せください。
状況 課題	建物の残年数を考慮し、維持保全計画に基づき適切な時期に改修を行い、改修費の抑制に努めていきます。
関係 法令	松山市北条ふるさと館条例第 1 条

利用状況

新型コロナウイルス感染症の影響で令和2～3年度は利用者が減少しましたが、平均約14,000人が利用しています。

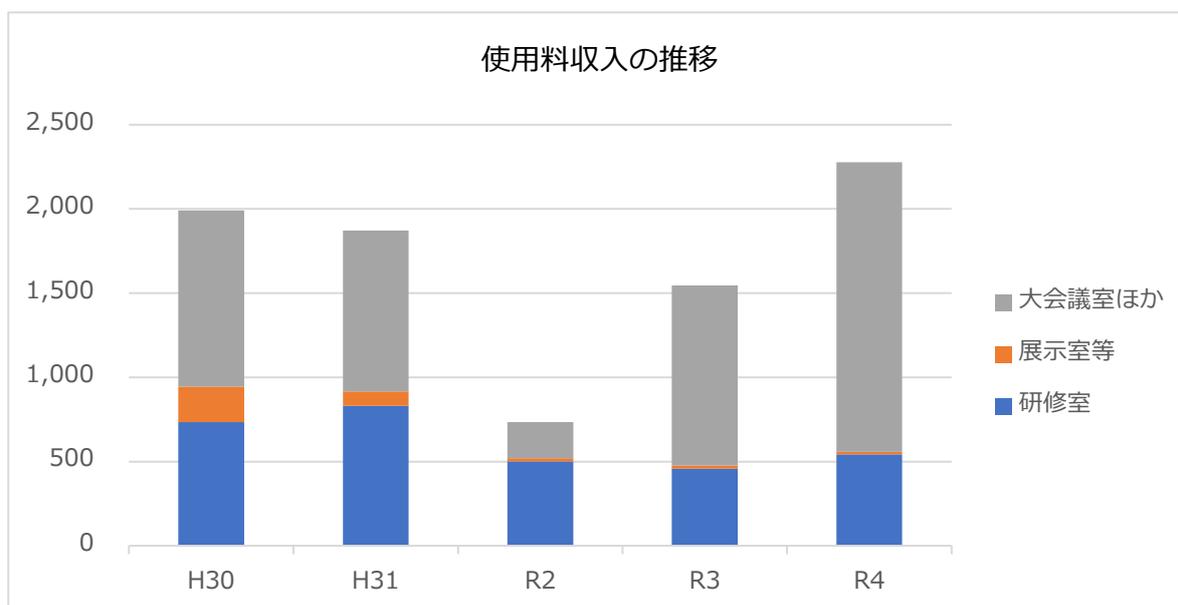
利用者数（人）

	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
研修室	7,344	7,754	4,365	3,956	5,153
展示室等	1,460	435	116	54	41
大会議室ほか	7,836	5,708	1,264	5,624	8,944



使用料収入（千円）

	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
研修室	753	830	501	457	543
展示室等	209	87	19	19	14
大会議室ほか	1,048	955	215	1,070	1,721



施設所管課：教育委員会 地域学習振興課 (089-948-6602)

中島総合文化センター

中島地区の教育文化の振興を図ることを目的に設置しています。

中島総合文化センターは、中島図書館と中島公民館等を複合しています。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
中島総合文化センター	中島大浦 2962	9,527 m ²	RC造・地上3階地下1階 平成12年 5,538 m ² (図書館含む)	直営	市有地

【構造】SRC造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC造：鉄筋コンクリート造、S造：鉄骨造、W造：木造
CB造：コンクリートブロック造

施設概要

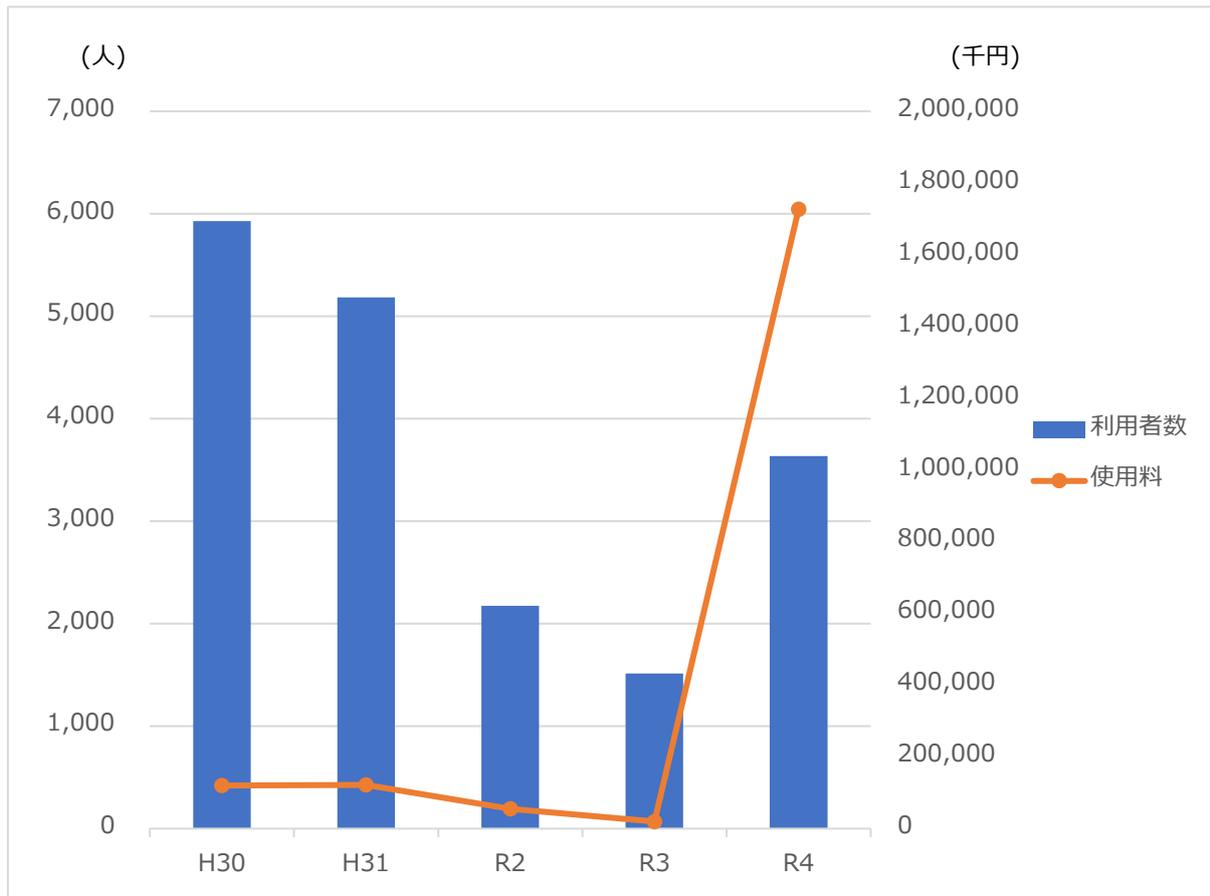
施設構成	エントランスホール、イベントデッキ、和室会議室1、和室会議室2(茶室)、趣味の部屋、小会議室、大会議室、ホール、リハーサル室、洋楽室、和楽室、ホワイエ(待合・休憩所)、図書館、事務室
事業概要	施設を貸し出すとともに、瀬戸内海俳句大会、夏季大学・生涯学習講演会事業を実施し、「島文化あじわいエリア」としての中島地区の生涯学習の振興を支援しています。
利用時間	9:00~22:00 ※使用予定がない場合、平日は18:00に、土・日曜及び祝日は17:00に閉館します。
休館日	月曜日(その日が祝日の場合、その日の後で最も近い祝日でない日) 年末年始(12月29日~1月3日)
使用方法	使用許可申請書にて、教育委員会(中島総合文化センター)に提出します。 ※減免方法等、詳細については、【997-1181】までお問合せください。
使用料	多目的ホール使用料及び情報文化センター使用料ともに時間帯により異なります。また、松山市教育委員会の許可により、減免対象にもなる場合がありますので、当センター【997-1181】までお問合せください。
状況課題	建物が島しょ部に位置することもあり、中島地区の住民の方々が多く利用されています。また、中島図書館、中島公民館が当センター内に併設され、その活動拠点にもなっていることから、教育・文化の発信元となっています。近年、経年劣化による不具合が多く生じていますが、早急な補修工事により対応しています。
関係法令	-

利用状況

新型コロナウイルスの感染拡大により、令和2年度から3年度の間は、利用者が減少しましたが、令和4年度は国による行動制限が緩和されたことに伴い利用者も増加傾向にあります。

また、新型コロナウイルス予防接種予約会場となったことから使用料が増加しました。

	H30	H31	R2	R3	R4
利用者数（人）	5,930	5,183	2,174	1,514	3,637
使用料（円）	120,350	122,020	55,490	19,870	1,727,250



施設所管課：坂の上の雲まちづくり部 坂の上の雲ミュージアム（089-915-2601）

坂の上の雲ミュージアム

司馬遼太郎の小説『坂の上の雲』の時代に関する資料の収集、保管及び展示並びに情報提供等の事業を実施するとともに、本市の人的文化遺産を活用した市民のまちづくりを支援することを目的に設置しています。

まち全体を屋根のない博物館とする『坂の上の雲』フィールドミュージアム構想の中核施設として、平成 19 年 4 月 28 日に開館しました。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
坂の上の雲 ミュージアム	一番町三丁目 20	3,384 m ²	SRC 造・地上 4 階地下 1 階 平成 18 年・3,122 m ²	指定 管理	市有地

【構造】SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
CB 造：コンクリートブロック造

施設概要

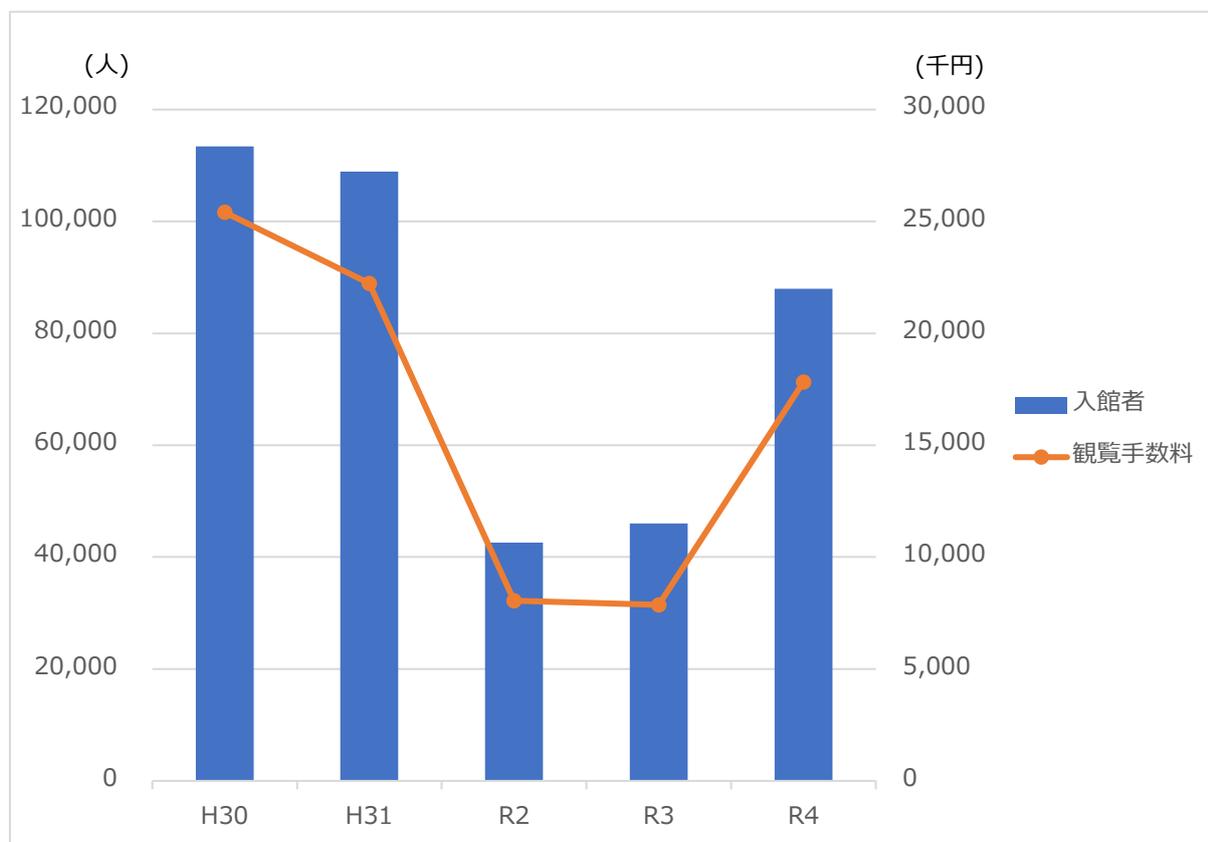
施設 構成	B1 階 収蔵庫、空調機械室、電気室等 1 階 事務室、収蔵庫 M1 階 事務室、館長室 2 階 エントランスロビー、インフォメーション、ホール、ライブラリー・ラウンジ 3 階 展示室、会議室 4 階 展示室
事業 概要	<ul style="list-style-type: none"> ○各設備の維持管理業務 ○観覧券の発行、観覧料の徴収、物品販売などの観覧者案内業務 ○毎年開催する企画展の企画・実施 ○展示、収蔵している資料の研究・維持管理等 ○小説『坂の上の雲』や主人公に関する資料の収集・調査 ○土曜コンサート、『坂の上の雲』リレー朗読、お伽座の語り、紙芝居など、各種イベントの開催 ○「近代国家」「松山」に関する各種講座、大学と連携した講座の開催 ○各種刊行物の制作・発行 ○オリジナルグッズの制作・販売 ○会議室の利用貸出し ○坂の上の雲ミュージアム公式ホームページの管理運営 ○その他各種事業の実施
利用 時間	9：00～18：30（入館は 18：00 まで）
休館日	月曜日（休日の場合は開館、その他臨時開館あり）
使用 方法	展示の観覧については観覧料が必要です。

使用料	一般 400 円 (320 円) 高齢者 (65 歳以上の者) 200 円 (160 円) 高校生 200 円 (100 円) ※中学生以下は無料 ※ () 内は 20 人以上の団体割引料金 ※2 階は無料で観覧できます。
状況課題	坂の上の雲ミュージアムの入館者数は、平成 21 年から 23 年にかけて放送されたスペシャルドラマ「坂の上の雲」の影響もあり増加しましたが、ドラマ終了後は減少傾向にあるため、今後とも、誘客に向けた取組みが必要と考えられます。また、開館 16 年目となり、諸設備の耐用年数を迎えることから改修を検討する必要があると考えます。
関係法令	地方自治法第 244 条の 2 第 1 項 松山市坂の上の雲ミュージアム条例 第 31 号

利用状況

新型コロナウイルスの感染拡大により、令和 2 年度は 24 日、令和 3 年度は 84 日、臨時休館しました。令和 4 年度は、国による行動制限が緩和されたことに加え、臨時休館がなかったため、令和元年度比で 80%まで回復しました。

	H30	H31	R2	R3	R4
入館者数 (人)	113,386	108,882	42,580	46,034	87,954
観覧手数料 (円)	25,407,860	22,231,800	8,050,520	7,866,540	17,828,620



施設所管課：教育委員会 文化財課（089-948-6605）

埋蔵文化財センター（考古館）・文化財情報館

写真：埋蔵文化財センター

松山市の埋蔵文化財の保護、調査、研究等による地域文化の発展を図ることを目的に松山総合公園内に設置しています。

文化財情報館は、埋蔵文化財センター（考古館を含む）と一体となる文化財保護施設です。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
埋蔵文化財センター （松山市考古館）	南斎院町乙 67-6	（松山総合公園内）	RC造・地上2階 平成元年・2,998㎡	指定 管理	市有地
文化財情報館			RC造・地上2階 平成8年・751㎡	指定 管理	市有地

【構造】SRC造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC造：鉄筋コンクリート造、S造：鉄骨造、W造：木造
CB造：コンクリートブロック造

施設概要

施設 構成	<p><埋蔵文化財センター></p> <p>1階：管理事務室、整理室、鉄器処理室、木器処理室等 2階：調査研究室、スタジオ、会議室、講堂兼視聴覚室、収蔵庫、特別収蔵庫等 （考古館部分） 1階：エントランスホール、休憩コーナー、常設展示室、特別展示室、学芸研究室等</p> <p><文化財情報館></p> <p>1階：エントランスホール、公開準備室、歴史学習室、事務室・整理室等 2階：収蔵庫</p>
事業 概要	<p><埋蔵文化財センター></p> <p>文化財保護思想の普及啓発を目的に、埋蔵文化財の発掘調査や研究、整理・保存処理、報告書作成等を行うとともに、それらの成果を生かした展示や各種講座等を実施しています。</p> <p><文化財情報館></p> <p>文化財保護思想の普及啓発を目的に、発掘調査等の成果を生かした展示、実際の整理作業の見学等を実施しています。</p>
利用 時間	9：00～17：00（ただし入館は16：30まで）
休館日	<p><埋蔵文化財センター（考古館）></p> <p>月曜日（祝日・振替休日を除く）、祝日・振替休日の翌日（日曜日を除く）及び年未年始（12月29日～1月3日）</p> <p><文化財情報館></p> <p>土曜日、日曜日、祝日・振替休日及び年未年始（12月29日～1月3日）</p>

使用方法	利用時間内は随時観覧可能
使用料	<p><埋蔵文化財センター（考古館）> 常設展観覧料：一般（個人）100 円、一般（団体 20 人以上）80 円、高校生以下無料 ※特別展は別途料金 ※詳しくは、考古館【923-8777】までお問合せください。</p> <p><文化財情報館> 観覧料無料</p>
状況課題	埋蔵文化財センターは、令和 3 年に長寿命化のための大規模改修工事を実施しました。今後は、エレベーターの更新の検討や同一敷地内の文化財情報館の外壁打診調査などが必要で す。
関係法令	松山市立埋蔵文化財センター条例

利用状況（考古館）

観覧料等の推移

年度	入館料	増減額	増減率	その他	増減額	増減率
H30	335,080 円	—	—	251,650 円	—	—
H31	356,590 円	+21,510 円	+6.4%	320,100 円	+68,450 円	+27.2%
R2	173,020 円	-183,570 円	-51.5%	227,200 円	-92,900 円	-29.0%
R3	131,540 円	-41,480 円	-24.0%	198,400 円	-28,800 円	-12.7%
R4	258,880 円	+127,340 円	+96.8%	789,750 円	+591,350 円	+298.1%

※令和 4 年 1 月より古代体験キットの売上もその他に含む

入館者数の推移

年度	入館者数	増減数	増減率
H30	19,196 人	—	—
H31	19,387 人	+191 人	+1.0%
R2	10,742 人	-8,645 人	-44.6%
R3	7,305 人	-3,437 人	-32.0%
R4	12,029 人	+4,724 人	+64.7%

出前講座の推移

年度	人数	増減数	増減率	回数	増減数	増減率
H30	9,305 人	—	—	99 回	—	—
H31	7,207 人	-2,098 人	-22.5%	95 回	-4 回	-4.0%
R2	3,393 人	-3,814 人	-52.9%	42 回	-53 回	-55.8%
R3	4,761 人	+1,368 人	40.3%	58 回	16 回	+38.1%
R4	5,367 人	+606 人	12.7%	70 回	12 回	+20.7%

施設所管課：産業経済部 観光・国際交流課 (089-948-6557)

二之丸史跡庭園

松山城の史跡を保存し、併せて地域文化の振興を図ることを目的に設置しています。

二之丸は藩の中核施設で、藩庁として役割を果たす「表御殿」と藩主の家族の住居である「奥御殿」からなっています。平成4年に「松山城二之丸史跡庭園」として開園し、「表御殿」は草花や柑橘類により、「奥御殿」は流水園として水と砂利と芝生により往時の間取りを表現しています。

また、発掘調査によって規模や大きさが注目された「大井戸遺構」は、露出展示しています。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
二之丸史跡庭園	丸之内5	15,572 m ²	W造・地上1階 平成4年・719 m ²	指定 管理	市有地

【構造】SRC造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC造：鉄筋コンクリート造、S造：鉄骨造、W造：木造
CB造：コンクリートブロック造

施設概要

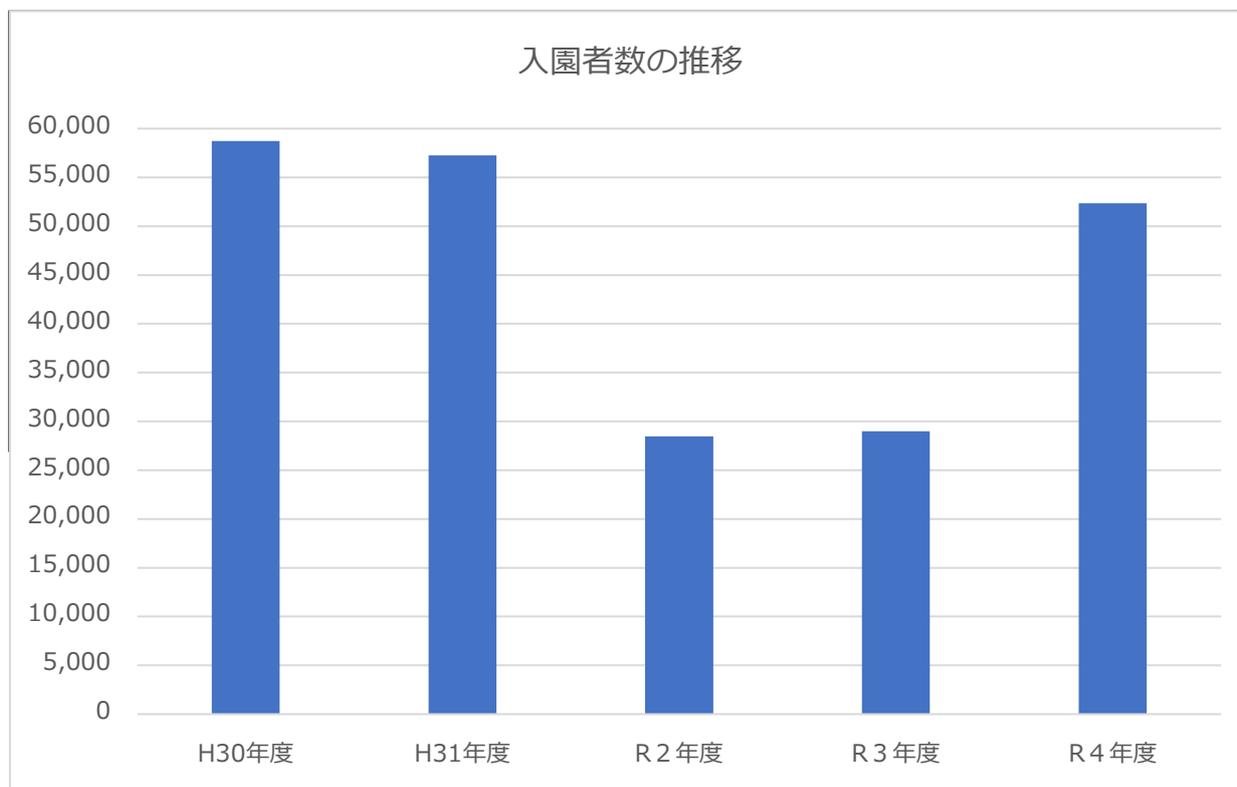
施設 構成	多間櫓、土塀、四足門、裏門、番所、腰掛、茶室、亭（山北）、井戸屋形、塀中門、内仕切塀、米蔵、亭（奥御殿）、通用門、大井戸遺構、奥御殿流水園ほか
事業 概要	庭園の運営 庭園内施設の貸出 ほか
利用 時間	<2月～7月、9月～11月> 9:00～17:00 <8月> 9:00～17:30 <12月～1月> 9:00～16:30 ただし、入園は閉園時刻の30分前
休館日	12月第3水曜日
使用 方法	チケットを券売所で購入し入園 茶室等庭園内施設については、茶室等使用許可申請書を提出してください。
使用料	入園料 大人（13歳以上）200円 小人（12歳以下）100円 ※5歳以下大人1名につき2名まで無料 ※団体割引等あり 茶室等（午前：9時～12時まで、午後：12時～16時30分まで、 夜間：16時30分～19時まで） <観恒亭> 午前：3,000円 午後：5,000円 夜間：4,000円 <聚楽亭> 午前：2,000円 午後：3,000円 夜間：2,500円 <勝山亭> 午前：1,500円 午後：2,500円 <庭園> 1回 7,000円 ※詳しくは、二之丸管理事務所【921-2000】までお問合せください。

状況課題	平成4年の開園以来30年以上が経過し、施設の老朽化に伴う不具合等も多く発生しています。
関係法令	—

利用状況

結婚式や成人式の前撮り場所として定番となっており、直近の前撮り件数は年間700件を超えています。また、令和4年4月29日（金曜日・祝日）から5月12日（木曜日）まで、流水園に色とりどりの花を浮かべる「花手水(はなちょうず)」をはじめ、櫓を「花のアーチ」で演出するなど、約1万2000本の花々で庭園を彩る記念イベントを開催し、多くの方に楽しんでいただきました。

	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
入園者数	58,737人	57,269人	28,480人	29,002人	52,349人
施設利用件数	725件	745件	328件	412件	480件



施設所管課：教育委員会 文化財課（089-948-6891）

一草庵

俳人種田山頭火の終焉の地を記念し、地域文化の振興を図ることを目的に設置しています。

山頭火は、大正 15（1926）年、一笠一杖一鉢の行乞行脚の旅を始め、その間、山口県小郡町に「其中庵」、湯田温泉に「風来居」を結びますが行乞を止めず、自然と一体となり、自己に偽らず、自由に一筋の道を詠い続けました。

昭和 14 年（1939）年 12 月、友人の好意により御幸寺境内に庵住し、この庵が「一草庵」と名付けられました。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
一草庵	御幸一丁目 435-1	577 m ²	W 造・地上 1 階 昭和 28 年・88 m ²	直営	市有地

【構造】SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
CB 造：コンクリートブロック造

施設概要

施設構成	一草庵、休憩所兼便所、駐輪場
事業概要	俳人種田山頭火終焉の地に再築された一草庵を市民、観光客に広く公開し、地域文化の振興を図ります。
利用時間	随時（庵内部公開は、土日祝日 9：00～17：00） （7・8 月は 17：30 まで、11・12・1 月は 16：30 まで）
休館日	なし
使用方法	見学自由 句会等で庵を使用する場合は、教育委員会に事前申込みが必要です。
使用料	見学無料 庵使用料：1 時間 500 円 ※詳しくは、文化財課【948-6891】までお問い合わせください。
状況課題	昭和 27 年に再築された一草庵は昭和 55 年度と平成 9 年度に修繕工事を、平成 20 年度に改修工事を実施しておりますが、老朽化が進んでおり計画的に修繕等を実施する必要があります。
関係法令	松山市一草庵条例

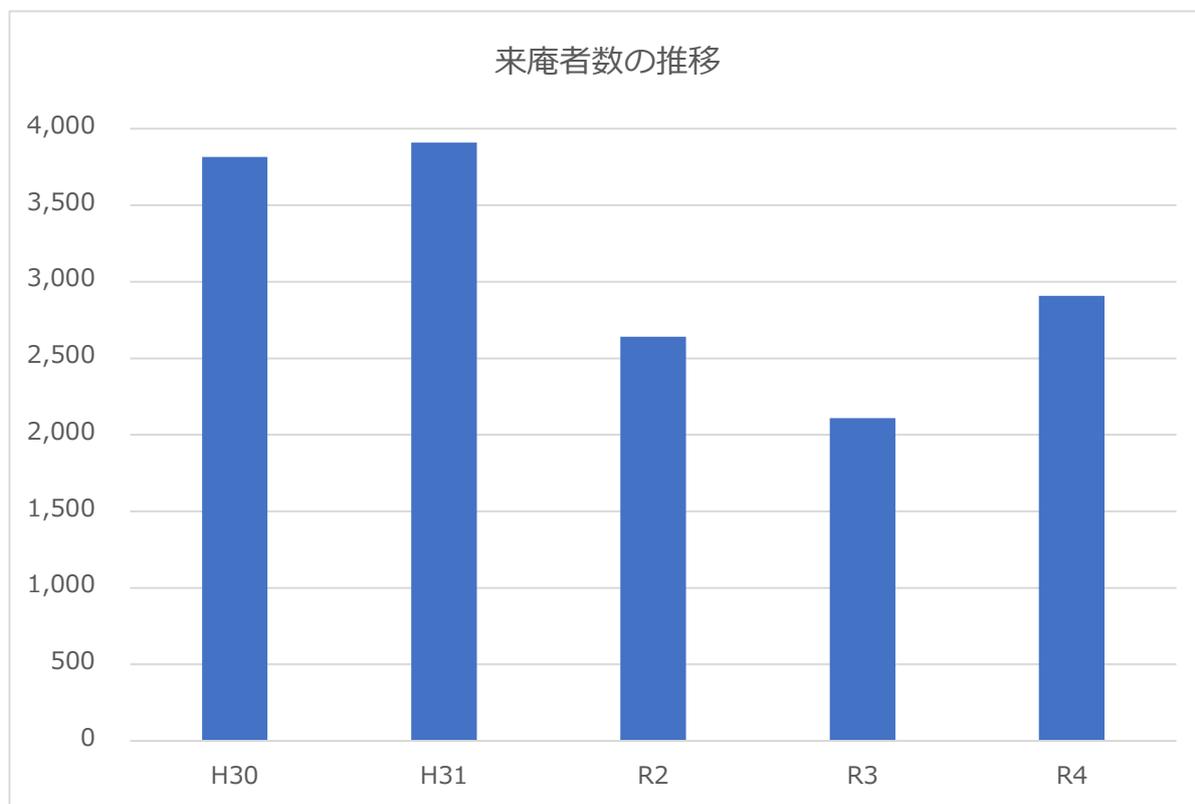
利用状況

一草庵は、山頭火終焉の地として、山頭火を偲ぶため全国から来訪する方々も多いです。

令和 2 年度から令和 4 年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため庵の使用を中止にしていた期間もあり、来庵者及び庵使用件数は減少しました。

【来庵者及び庵使用件数の推移】

	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
来庵者	3,815 人	3,909 人	2,640 人	2,109 人	2,907 人
庵使用件数	22 件	21 件	7 件	5 件	6 件
庵使用料収入	16,000 円	16,500 円	1,000 円	500 円	1,500 円



施設所管課：教育委員会 文化財課（089-948-6891）

庚申庵

庚申庵史跡を保存するとともに、地域文化の振興を図ることを目的に設置しています。愛媛県指定史跡「庚申庵」の公有化に伴い、平成12年から復元にとりかかり、平成15年に開園した史跡庭園です。

俳人栗田樗堂が寛政12（1800）年、52歳の時、松山城西方の味酒郷に作った草庵で、もと青面金剛の小祠があり、古老が古庚申と呼んでいた場所に、庚申の年に建てたので庚申庵と名付けられたといわれています。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
庚申庵	味酒二丁目6-7	838 m ²	W造・地上1階 平成14年(解体修理完成) 125 m ²	指定 管理	市有地

【構造】SRC造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC造：鉄筋コンクリート造、S造：鉄骨造、W造：木造
CB造：コンクリートブロック造

施設概要

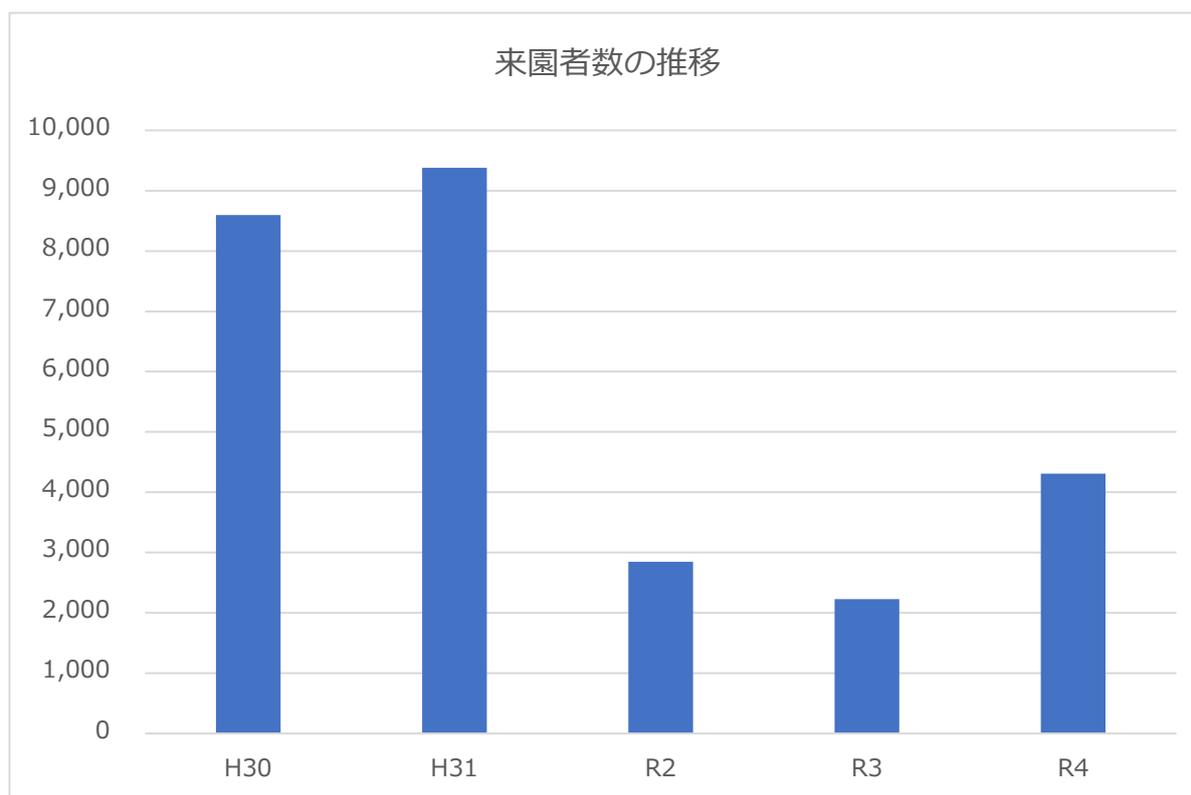
施設 構成	庚申庵、管理棟
事業 概要	県指定史跡である庚申庵について、適切に保存管理し公開活用を促進します。
利用 時間	10:00~18:00 冬期（11~2月）は17:00まで
休館日	水曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始（12月28日~1月4日）
使用 方法	見学無料 句会等のため庵を使用する場合は、庚申庵史跡庭園にて事前申込みが必要です。
使用料	見学無料 庵使用料：1時間510円 ※詳しくは、庚申庵史跡庭園【915-2204】までお問い合わせください。
状況 課題	開園から20年を過ぎ、建物や藤棚などに老朽化が認められることから、適宜修繕やメンテナンスをしていますが、計画的な修繕等を検討する必要があります。 また、庭園の植栽については、自然な風情を残しつつ、適切に維持管理を行う必要があります。
関係 法令	松山市庚申庵史跡庭園条例

利用状況

令和2年度から令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため臨時休園を設けるなどの対応をしたため減少しました。今後は、効果的な情報発信や庵の様々な活用方法を指定管理者と検討しながら来園者や使用件数の増加を目指します。

【来園者及び庵使用件数の推移】

	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
来園者	8,597人	9,381人	2,850人	2,229人	4,306人
庵使用件数	5件	21件	12件	7件	12件
庵使用料収入	5,865円	27,540円	11,220円	6,120円	11,730円



施設所管課：教育委員会 文化財課（089-948-6603）

歴史民俗資料館 懐古館

中島地区の歴史、芸能、民族、産業等に関する資料を収集・保管・展示して教育的配慮の下に市民の利用に供することを目的に設置しています。

中島本島の西岸、熊田地区の正賢寺境内にあります。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
歴史民俗資料館	熊田甲 652-1	(借地)	W造・地上1階 建築年不明(移築は昭和49年) 118㎡	民間 委託	民有地

【構造】SRC造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC造：鉄筋コンクリート造、S造：鉄骨造、W造：木造
CB造：コンクリートブロック造

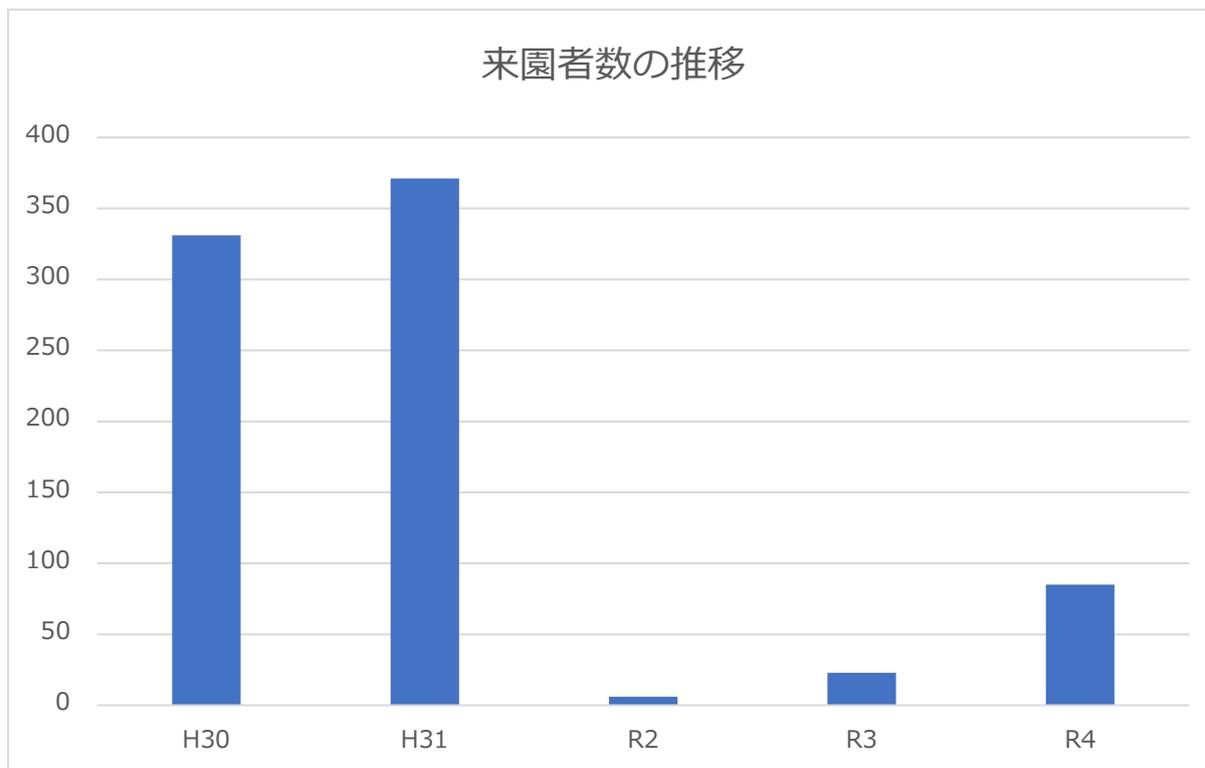
施設概要

施設 構成	宇和間地区から移築した民家、土蔵、木造平屋建て収蔵庫
事業 概要	中島諸島の農具・漁具・日用品など歴史、芸能、民俗、産業等に関する約3,000点の民具を保存、展示しています。
利用 時間	見学については、随時対応をしています。
休館日	見学については、随時対応をしています。
使用 方法	管理は正賢寺がしています。 見学したい場合には、事前に正賢寺へ連絡が必要です。 ※詳しくは、正賢寺【997-1087】までお問合せください。
使用料	見学無料
状況 課題	施設の老朽化の問題や中島地区にある民具等有形民俗資料の保管・展示について方針を検討する必要があります。
関係 法令	松山市立中島歴史民俗資料館条例

利用状況

懐古館には地元の方をはじめ、市外からの見学者・帰省者・学生等が、見学に訪れていましたが、新型コロナウイルスの影響により、近年は見学者数が減少しています。

	H30	H31	R2	R3	R4
入館者数	331	371	6	23	85



施設所管課：教育委員会 文化財課（089-948-6603）

釣島灯台吏員退息所

建築史、郷土史において貴重な文化遺産であることから、平成 10 年に復元された施設であり、松山市民に広く公開し、文化財の普及・啓発を図ることを目的に設置しています。

釣島灯台吏員退息所・倉庫は、釣島灯台本体とともに、県内最初の西洋式灯台施設として、英国人技師リチャード・ヘンリー・ブラントンの設計により、明治 6 年に建築されました。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
釣島灯台吏員退息所	泊町 1433-2	953 m ²	石造・地上 1 階 明治 6 年建設・ 平成 10 年(復元工事) 252 m ²	直営	市有地

【構造】SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
CB 造：コンクリートブロック造

施設概要

施設構成	釣島灯台吏員退息所、倉庫
事業概要	市指定の文化財（建造物）である「釣島灯台旧官舎」について、広く市民に公開することで文化財の普及・啓発を図ります。
利用時間	見学については随時対応しています。
休館日	見学については随時対応しています。
使用方法	外観の見学は自由 旧官舎内の見学を希望する場合には、事前に文化財課まで連絡が必要となります。 ※詳しくは、文化財課【948-6603】までお問合せください。
使用料	無料
状況課題	復元から 20 年以上経過しており、窓ガラス等が老朽化するなど所々で補修が必要な箇所が見受けられるため、適切な維持管理を今後も進めていく必要があります。
関係法令	-

利用状況

ボランティア参加者を募り、旧官舎の清掃・ペンキ塗り・除草などの作業を通じて釣島灯台について学習する学習会と、船をチャーターし釣島灯台と周辺離島等の観光を行う見学会を年に一回開催しています。

新型コロナウイルスの影響により令和2年度、令和3年度は学習会・見学会とも中止しています。見学会については令和4年度から再開しています。

行事名	H30	H31	R2	R3	R4
学習会参加者数	40	62	0	0	0
見学会参加者数	52	48	0	0	52

施設所管課：教育委員会 文化財課（089-948-6891）

葉佐池古墳公園

葉佐池古墳を保存するとともに、地域文化の振興を図ることを目的に設置しています。

葉佐池古墳は、今から約 1400 年前の古墳時代後期の葬送儀礼を知ることができる貴重なものです。平成 23 年に国の史跡に指定されたことから、史跡葉佐池古墳とその隣接地を整備し、葉佐池古墳公園として平成 26 年 7 月に公開しました。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
葉佐池古墳公園	北梅本町甲 2455	3,678 m ²	RC 造一部 W 造・地上 1 階 平成 26 年・276 m ²	直営	市有地

【構造】SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
CB 造：コンクリートブロック造

施設概要

施設構成	1 号石室覆屋、ガイダンス棟、休憩所
事業概要	国指定史跡である葉佐池古墳について、適切に保存管理し公開活用を促進します。
利用時間	〈1 号石室覆屋、ガイダンス棟〉9：00～17：00 冬期（11～2 月）は 16：30 まで トイレ・駐車場は 24 時間開放
休館日	平日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
使用方法	見学無料 平日に 1 号石室覆屋、ガイダンス棟を見学する場合は、文化財課に事前予約が必要です。
使用料	見学無料 ※平日に見学する場合は、文化財課【948-6891】までお問い合わせください。
状況課題	開園から 5 年以上を過ぎ、園路の舗装、1 号石室覆内の土留が傷み始めており、計画的な修繕を検討する必要があります。 公園の植栽については、剪定・消毒を行っておらず、また、墳丘のイワダレソウが雑草に負けるため、適切に維持管理を行う必要があります。
関係法令	松山市都市公園条例

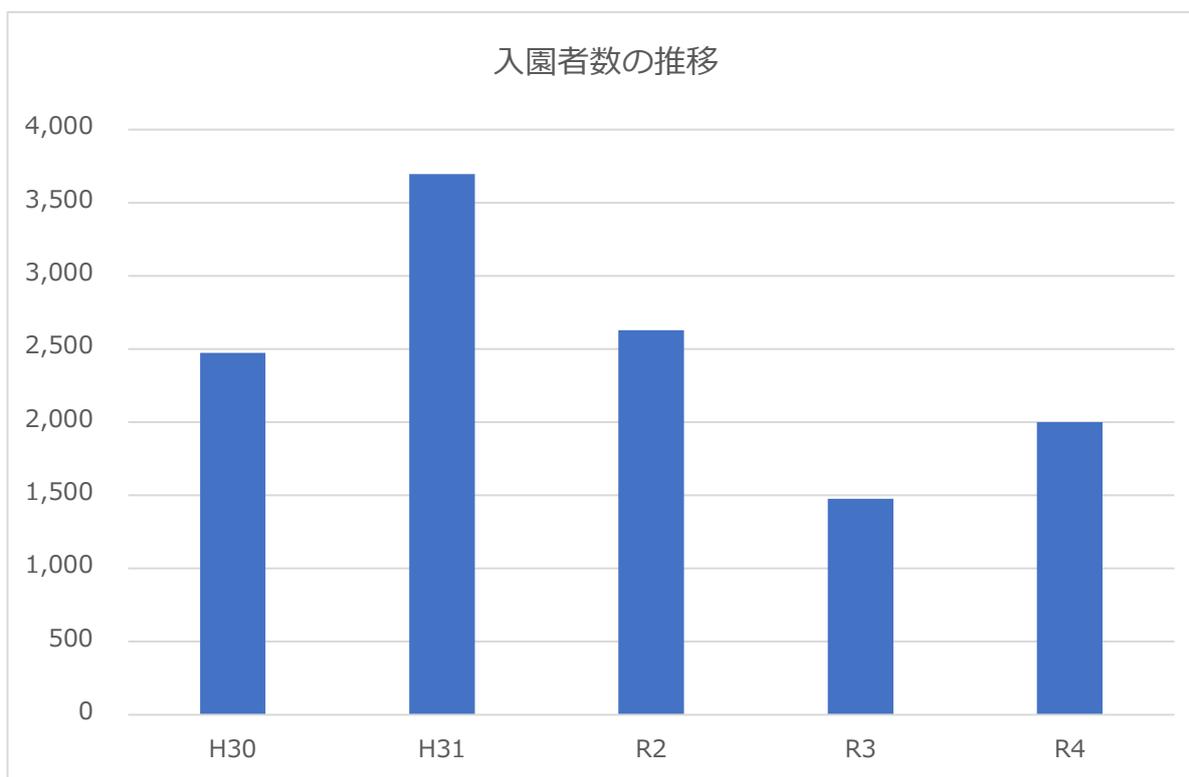
利用状況

令和元年度は全国放送のテレビで取り上げられた影響もあり、来園者数は増加しました。古墳時代の「もがり」という葬送儀礼を知ることができる全国で数少ない遺跡でその知名度や学術的価値は高いといえることから、見学者の増加を図るため地元顕彰団体と連携し、周知啓発を図ります。

令和2年度から令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため閉園していた期間もあり、来園者数は減少しました。

【利用状況の推移】

	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
入園者数	2,475人	3,696人	2,628人	1,476人	2,000人
公開日数	131日	149日	116日	86日	127日



施設所管課：教育委員会 文化財課 (089-948-6603)

文化財保管倉庫

文化財課末町収蔵庫は、文化財課出版書籍等の収蔵を目的に設置しています。
 文化財課倉庫（旧中島幼稚園）は、民具等有形民俗文化財の収蔵を目的に設置しています。
 埋蔵文化財センター収蔵庫は、出土物の収蔵を目的に設置しています。

基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
文化財課末町収蔵庫	末町乙 47-12	687 m ²	RC 造・地上 4 階 昭和 43 年・715 m ²	直営	市有地
文化財課倉庫	中島大浦 3100-2	1,683 m ²	RC 造・地上 1 階 昭和 50 年・381 m ²	直営	市有地
埋蔵文化財センター 収蔵庫	北吉田町 77-87	1,572 m ²	S 造・地上 2 階 平成 4 年・318 m ²	指定 管理	市有地

【構造】 SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
 CB 造：コンクリートブロック造

施設概要

施設 構成	① 書庫、収蔵室（旧居室） ② 収蔵室（旧教室、集会室） ③ 収蔵庫
事業 概要	① 文化財課出版書籍等の保管 ② 中島地区の民具等有形民俗文化財の保管 ③ 指定管理者である（公財）松山市文化・スポーツ振興財団 埋蔵文化財センターが発掘調査した際に発見された出土物の収蔵
利用 時間	－
休館日	－
使用 方法	－
使用料	－
状況 課題	① 建築後 50 年以上経過しており、定期的な点検が必要です。 ② 建築後 40 年以上経過しており、定期的な点検が必要です。 ③ 建築後 25 年以上経過しており、海に近いため軒樋やシャッターなどに錆化が著しく、また、収容蔵量が増えていく一方のため、収容蔵スペースが手狭になってきています。
関係 法令	－

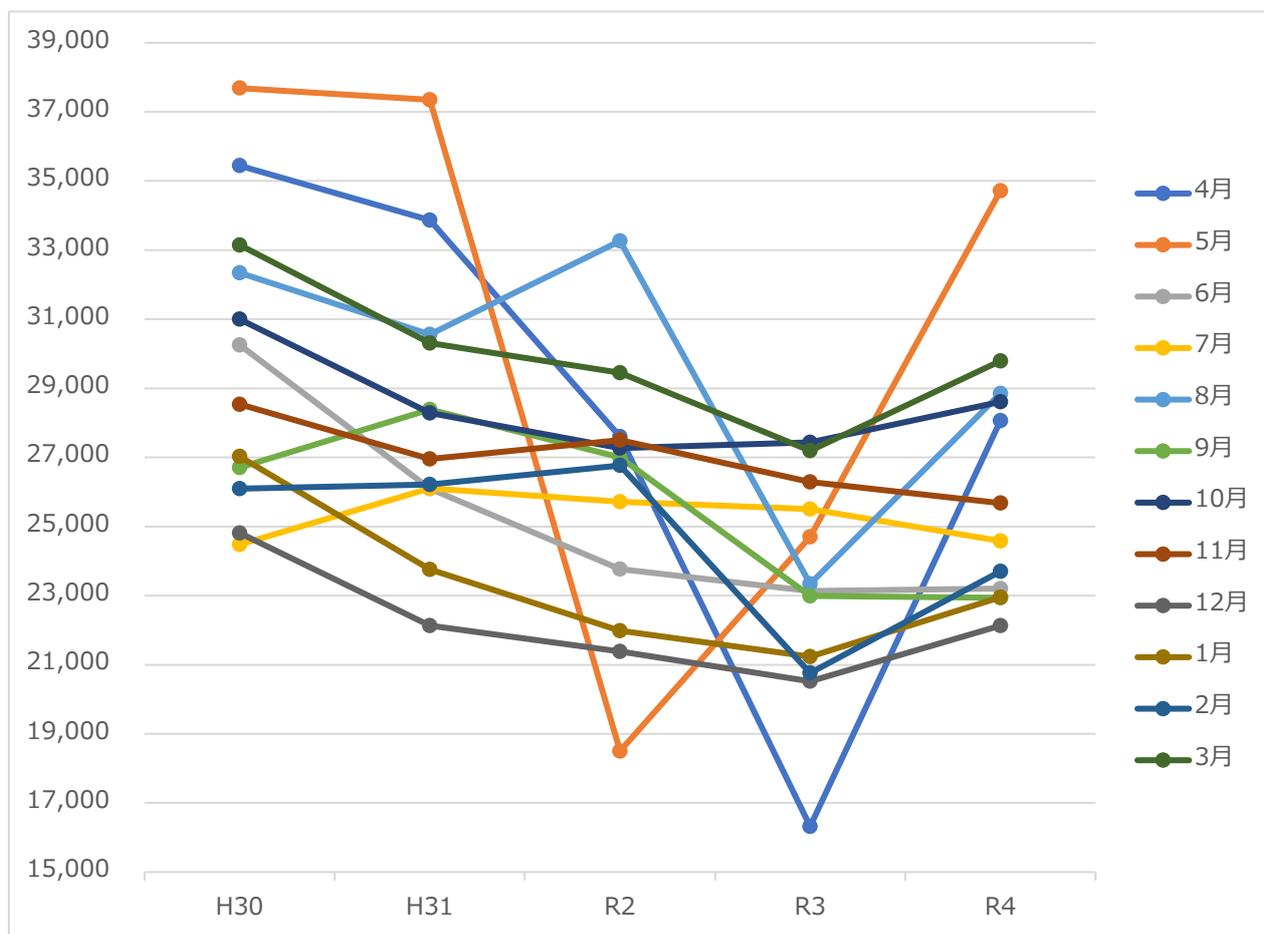
関係 法令	-
----------	---

利用状況

道の駅施設としての魅力向上のため、毎月第一日曜日にお客様感謝デーの開催、産直売り場の充実に向けた講習会や営業活動、各種対外イベントへの出店によるPR活動など、多くの方々にご来場いただけるような取組みを実施しており、年間30万人前後に利用されています。

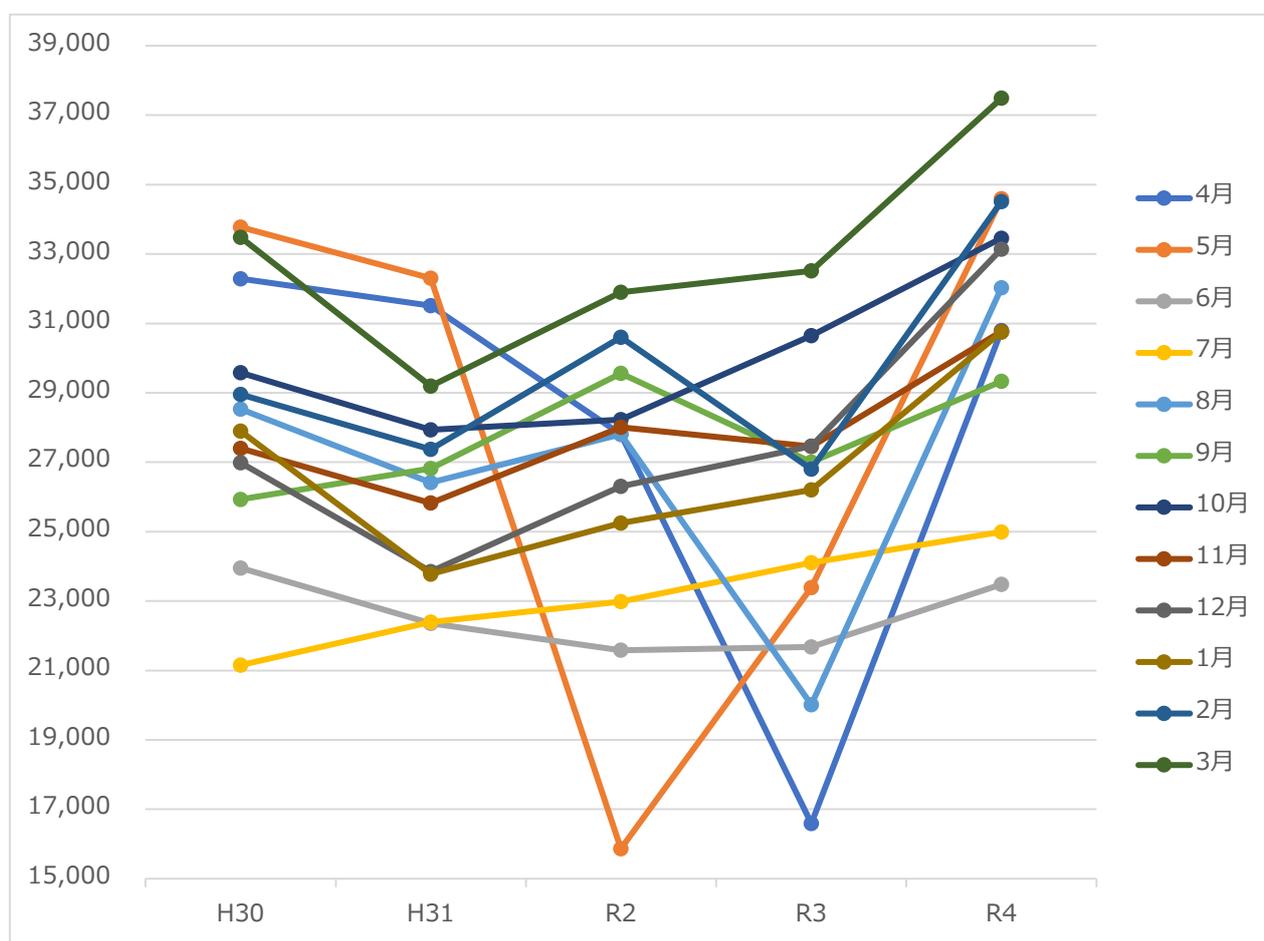
風早の郷 風和里 来場者数 (単位：人)

月	H30	H31	R2	R3	R4
4月	35,444	33,867	27,604	16,322	28,063
5月	37,688	37,348	18,502	24,704	34,719
6月	30,257	26,092	23,768	23,134	23,206
7月	24,476	26,106	25,722	25,504	24,581
8月	32,344	30,556	33,264	23,342	28,850
9月	26,708	28,387	27,004	22,994	22,938
10月	30,999	28,288	27,270	27,432	28,606
11月	28,539	26,957	27,499	26,293	25,678
12月	24,814	22,130	21,381	20,521	22,137
1月	27,027	23,757	21,981	21,235	22,956
2月	26,100	26,220	26,767	20,761	23,707
3月	33,149	30,307	29,447	27,194	29,790
計	357,545	340,015	310,209	279,436	315,231
平均	29,795	28,335	25,851	23,286	26,269



風早の郷 風和里 売上高 (単位：千円)

月	H30	H31	R2	R3	R4
4月	32,288	31,507	27,804	16,594	30,796
5月	33,777	32,300	15,867	23,384	34,588
6月	23,954	22,362	21,582	21,674	23,483
7月	21,154	22,391	22,986	24,104	24,993
8月	28,527	26,417	27,807	20,016	32,027
9月	25,931	26,824	29,559	27,000	29,329
10月	29,582	27,935	28,225	30,650	33,456
11月	27,395	25,822	28,002	27,451	30,769
12月	26,985	23,851	26,308	27,461	33,141
1月	27,895	23,779	25,251	26,201	30,751
2月	28,950	27,373	30,598	26,800	34,512
3月	33,477	29,193	31,897	32,509	37,486
計	339,915	319,754	315,886	303,846	375,330
平均	28,326	26,646	26,324	25,320	31,278



施設所管課：坂の上の雲まちづくり部 まちづくり推進課（089-948-6816）

ほしふるテラス姫ヶ浜

地域の振興を図り、市民生活の向上に資することを目的に設置しています。

宿泊施設の姫ヶ浜荘は供用開始から約 40 年が経過し、老朽化等の理由で平成 30 年度から建替えに向け整備を進め、令和 2 年 7 月に、「ほしふるテラス姫ヶ浜」としてリニューアルオープンしました。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
ほしふるテラス姫ヶ浜	長師 68-1	2,785 m ²	W 造・地上 2 階 令和 2 年・982 m ²	指定 管理	市有地

【構造】SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
CB 造：コンクリートブロック造

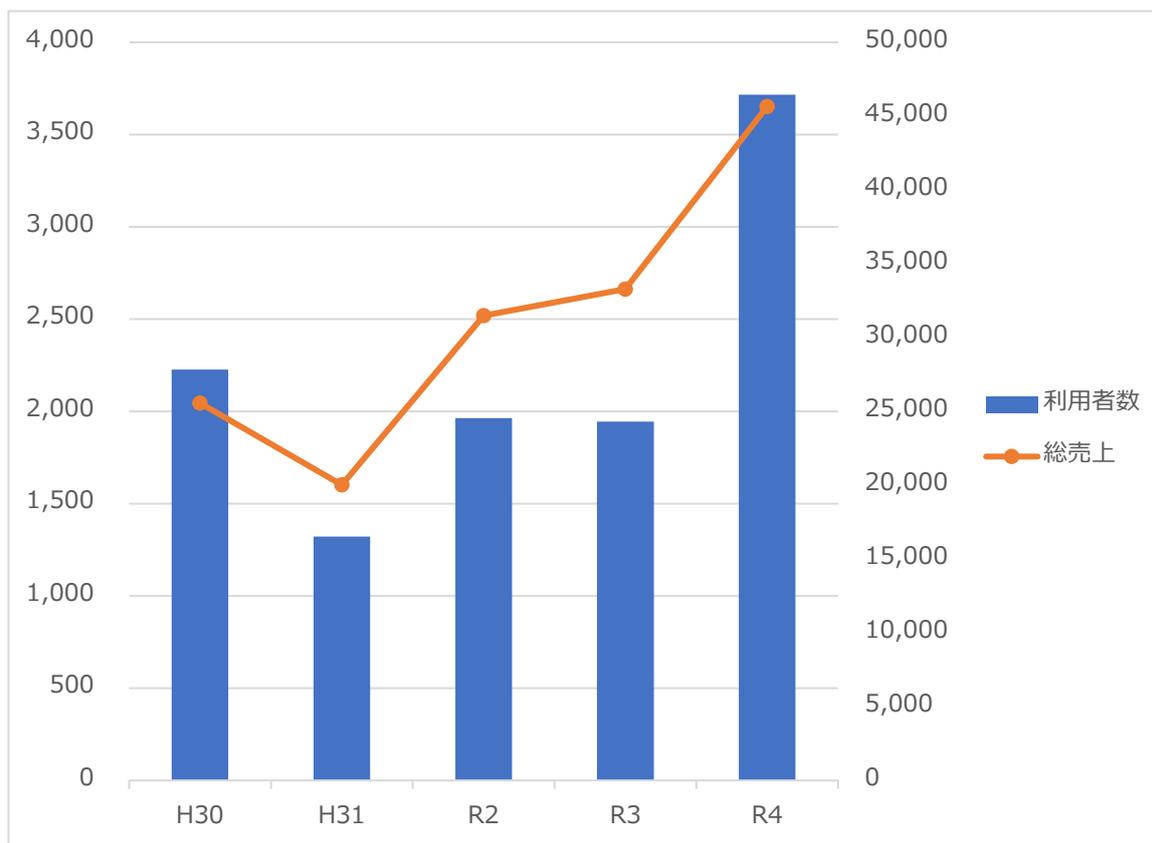
施設概要

施設 構成	交流棟、宿泊棟、トイレ・シャワー棟、倉庫・炊事棟
事業 概要	宿泊施設の提供等 姫ヶ浜ビーチ利用者に対する、飲食等の提供
利用 時間	通年（臨時休業日あり）、受付時間：午前 9：00～午後 5：00 まで ※詳しくは、まちづくり推進課【089-948-6816】、または、指定管理者（NPO 法人ふれ 愛ランド中島）【089-997-0149】までお問合せください。
休館日	無休（臨時休業日あり）
使用 方法	ご利用の際は事前に予約をお願いします。 受付時間：午前 9：00～午後 5：00 まで ※受付時間外には予約できません。 対象日：申し込む日から 3 カ月先まで ※詳しくは、まちづくり推進課【089-948-6816】、または、指定管理者（NPO 法人ふれ 愛ランド中島）【089-997-0149】までお問合せください。
使用料	宿泊は、9 月～6 月の平日・日曜日と、7 月～8 月の全日及び 9 月～6 月の土曜日・国民 の祝日の前日・振替休日の前日の利用で異なります。 飲食等については、利用内容により異なります。 ※詳しくは、まちづくり推進課【089-948-6816】、または、指定管理者（NPO 法人ふれ 愛ランド中島）【089-997-0149】までお問合せください。
状況 課題	里島ツーリズムや婚活イベントなど、島しょ部地域と来島者の交流人口拡大を図る施策等 の拠点として機能するとともに、島しょ部の数少ない宿泊者の受け入れ先として大きな役割 を果たしていますが、引き続き安心して利用してもらえる施設として情報発信等を行い、利 用者の増加を目指します。
関係 法令	松山市姫ヶ浜荘条例第 1 条

利用状況

平成 31 年度から令和 3 年度まで建替工事や新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数は伸び悩んでいましたが、令和 4 年度は指定管理者の営業努力により建替え前（平成 30 年度）を大きく上回る利用者数となっています。

	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	備考
利用者数（人）	2,226	1,321	1,964	1,945	3,716	H31.9～R2.7 建替工事のため閉館
総売上（千円）	25,566	20,018	31,490	33,288	45,652	



施設所管課：産業経済部 観光・国際交流課（089-948-6556）

北条鹿島公園渡船待合所・博物展示館・レストハウス

写真：博物展示館

渡船待合所は、鹿島公園渡船利用者の待合所及び駐車場として設置しています。

博物展示館は、瀬戸内海国立公園の鹿島を中心とした地域の自然や文化、歴史について、市民の理解を深めることを目的に設置しています。

レストハウスは、来島者の利便性と満足度の向上を目的に、休憩室及び飲食施設として設置しています。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
渡船待合所	北条辻 1605	2,007 m ²	S 造・地上 1 階 平成 5 年・109 m ²	民間 委託	市有地
博物展示館	北条辻 1596-3	4,741 m ²	RC 造・地上 1 階地下 1 階 昭和 52 年・198 m ²	民間 委託	市有地
レストハウス	北条辻 1596-4	2,967 m ²	RC 造・地上 1 階 昭和 42 年・112 m ²	直営	市有地

【構造】SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
CB 造：コンクリートブロック造

施設概要

施設 構成	<p><渡船待合所> 駐車場、発券窓口、待合所、トイレ</p> <p><博物展示館> 資料展示室、多目的室（キッズスペース）、授乳室、管理室、トイレ</p> <p><レストハウス> 無料休憩所、賃貸店舗（飲食販売）、倉庫</p>
事業 概要	<p><渡船待合所> 渡船券の発券と乗船案内、鹿島など北条地域の観光に対する問い合わせ対応、駐車場の管理などを行っています。</p> <p><博物展示館> 鹿島周辺の自然に関するパネルや動植物の標本類、文化や郷土史に関する資料を展示し、鹿島来島者に地域の自然環境や歴史についての情報提供、また、通常、多目的室をキッズスペースとして解放しています。</p> <p><レストハウス> 来島者がくつろげる休憩所の提供、賃貸業者による軽食・ドリンク等の販売を行っています。</p>
利用 時間	<p><渡船待合所> 7：00～21：00【4月～7月第2金曜日・9月～3月】 7：00～22：00【7月第2土曜日～8月】</p> <p><博物展示館> 8：30～17：30</p> <p><レストハウス> 11：00～18：00</p>
休館日	<p><渡船待合所> なし</p> <p><博物展示館> なし</p> <p><レストハウス> 土日祝日のみ営業（7月～8月は無休）</p>

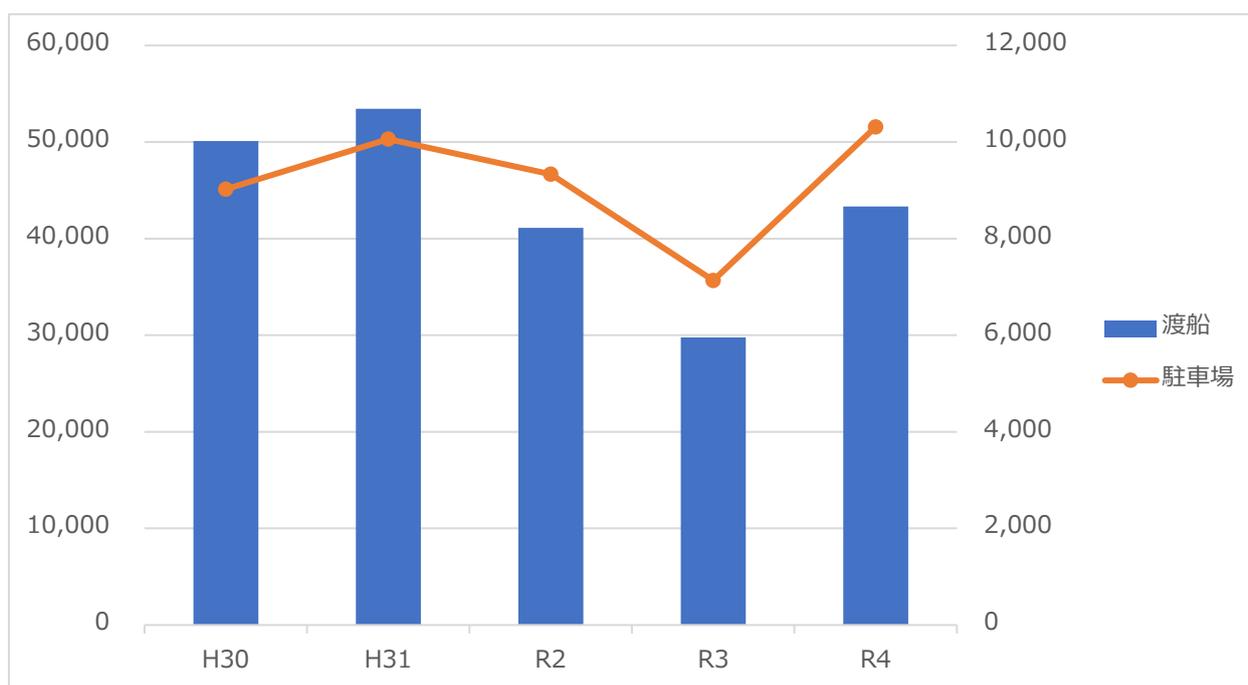
使用方法	<渡船待合所> 渡船及び駐車場の利用には料金が必要。 <博物展示館> 入館は自由 <レストハウス> 施設への出入りは自由
使用料	<渡船待合所> 無料（渡船及び駐車場の利用には料金が必要。） ・渡船料金 大人（中学生以上）：210円 小児（小学生以下）：110円 ・駐車場料金 一般料金：520円（7:00～22:00） <博物展示館> 無料 ・多目的室を会議等で使用する場合は1日2,000円 <レストハウス> 無料（飲食料金などは有料）
状況課題	<渡船待合所> 築25年以上経過し、施設の老朽化が進んでおり、随時設備の補修を行っています。今後も待合所の運営委託先と連携して、適切な維持管理に努めます。 <博物展示館> 築25年以上経過し、施設の老朽化が進んでいますが、平成25年度に改修工事を行うなど、随時設備の補修を行っています。今後も運営委託先と連携して、適切な維持管理に努めます。 <レストハウス> 築25年以上経過し、施設の老朽化が進んでいますが、平成24年度に改修工事を行うなど、随時設備の補修を行っています。今後も適切な維持管理に努めます。
関係法令	—

利用状況

渡船利用者数により、鹿島公園内の利用者を計る目安としました。

【鹿島渡船利用者数・駐車場利用台数の推移】

	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
渡船利用人数	50,116人	53,444人	41,100人	29,792人	43,327人
駐車場利用台数	9,022台	10,062台	9,331台	7,135台	10,313台



施設所管課：産業経済部 観光・国際交流課 (089-948-6557)

松山城

松山市の観光拠点として、観光事業の振興と発展を図ることを目的に公開しました。

松山城は松山市の中心部である標高 132mの勝山山頂に本丸があり、西山麓に二之丸（二之丸史跡庭園）、三之丸（堀之内）がある、広大な平山城です。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
松山城	松山市丸之内 1 ほか	58.9ha	W 造・地上 3 階地下 1 階 西暦 1602 年(築城開始) 約四半世紀をかけて完成 3,211 m ² (売店ほか含む)	指定 管理	市有地

【構造】SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
CB 造：コンクリートブロック造

施設概要

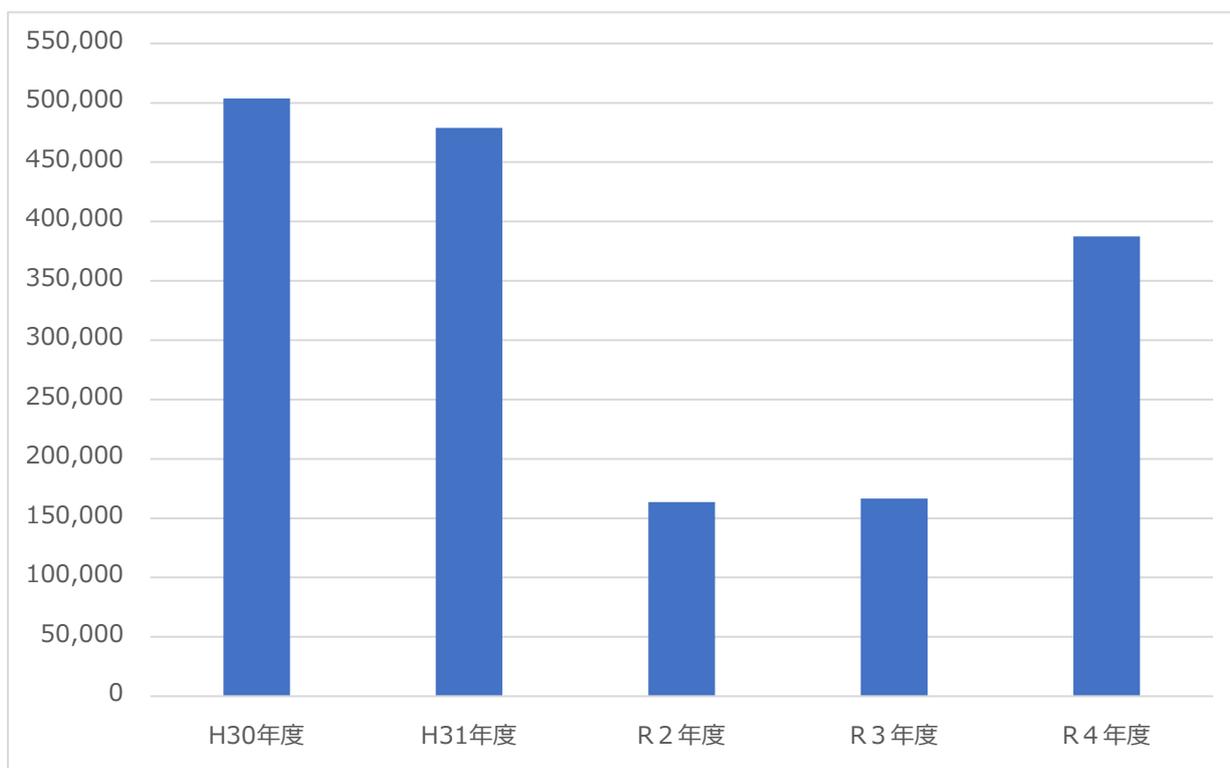
施設 構成	<p>天守、一ノ門、一ノ門南櫓、一ノ門東堀、二ノ門、二ノ門東堀、二ノ門南櫓、三ノ門、三ノ門東堀、三ノ門南櫓、筋鉄門東堀、仕切門、仕切門内堀、紫竹門、紫竹門東堀、紫竹門西堀、乾櫓、野原櫓、戸無門、隠門、隠門続櫓（以上：国指定重要文化財）</p> <p>筋鉄門、内門、玄関、玄関多間、北隅櫓、十間廊下、南隅櫓、多間櫓、小天守、筒井門、筒井門東続櫓、筒井門西続櫓、太鼓門、太鼓門南続櫓、太鼓門北続櫓、太鼓門西堀、巽櫓、巽櫓西堀、太鼓櫓、良門、良門東続櫓、井戸、馬具櫓、天神櫓、天神櫓西折曲堀、天神櫓南堀、乾門、乾門東続櫓、乾門東続櫓東折曲堀、乾門西堀、城出札、城山荘（売店）、東屋、長者ヶ平便所、ポンプ室、電気室 ほか</p>
事業 概要	観光客等の松山城観覧
利用 時間	<p><2 月～7 月、9 月～11 月> 9：00～17：00</p> <p><8 月> 9：00～17：30</p> <p><12 月～1 月> 9：00～16：30</p> <p>※天守入場は営業終了時間の 30 分前までです。</p>
休館日	12 月の第 3 水曜日
使用 方法	天守の入場は、東雲口駅舎にて、天守観覧券とロープウェイ等利用券がセットになった総合券を購入、又は、天守前出札においても天守観覧券を購入し入城できます。
使用料	<p>天守観覧料金 大人（13 歳以上）520 円</p> <p>小人（12 歳以下）160 円</p> <p>※5 歳以下大人 1 名につき 2 名まで無料 ※団体割引等あり</p>

状況課題	国指定重要文化財を 21 棟所有するなど、通常の建物とは異なる特殊な歴史的建造物が多いため、修理等を実施する場合は、通常よりも多くの費用と時間が必要となります。老朽化が進行している部分については、文化財保存のため随時修理等を実施していく必要があります。
関係法令	-

利用状況

令和 2 年度～令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、入場者数がコロナ前と比べ大きく減少しましたが、「光のおもてなし in 松山城」の開催に加え、指定管理者の自主事業やそれに伴う広報活動等により、令和 4 年度以降は徐々に入場者数の回復に繋がっています。

	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
天守入場者数	503,602 人	478,929 人	163,519 人	166,507 人	387,516 人



施設所管課：産業経済部 観光・国際交流課 (089-948-6557)

城山索道 (ロープウェイ・リフト)

松山市の観光・公園事業の振興と発展を図ることを目的に設置しています。

所要時間は、ロープウェイが約3分間、リフトが約6分間、ロープウェイ・リフト降車から天守入口まで徒歩約10分と、松山城を訪れる方の利便性の向上を図っています。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
城山索道 (ロープウェイ・ リフト)	大街道三丁目 2-46 ほか	2,709 m ² (駅舎敷地)	RC造一部S造 地上2階・平成18年 2,831 m ² (駅舎延床面積)	指定 管理	市有地 一部 借地

【構造】SRC造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC造：鉄筋コンクリート造、S造：鉄骨造、W造：木造
CB造：コンクリートブロック造

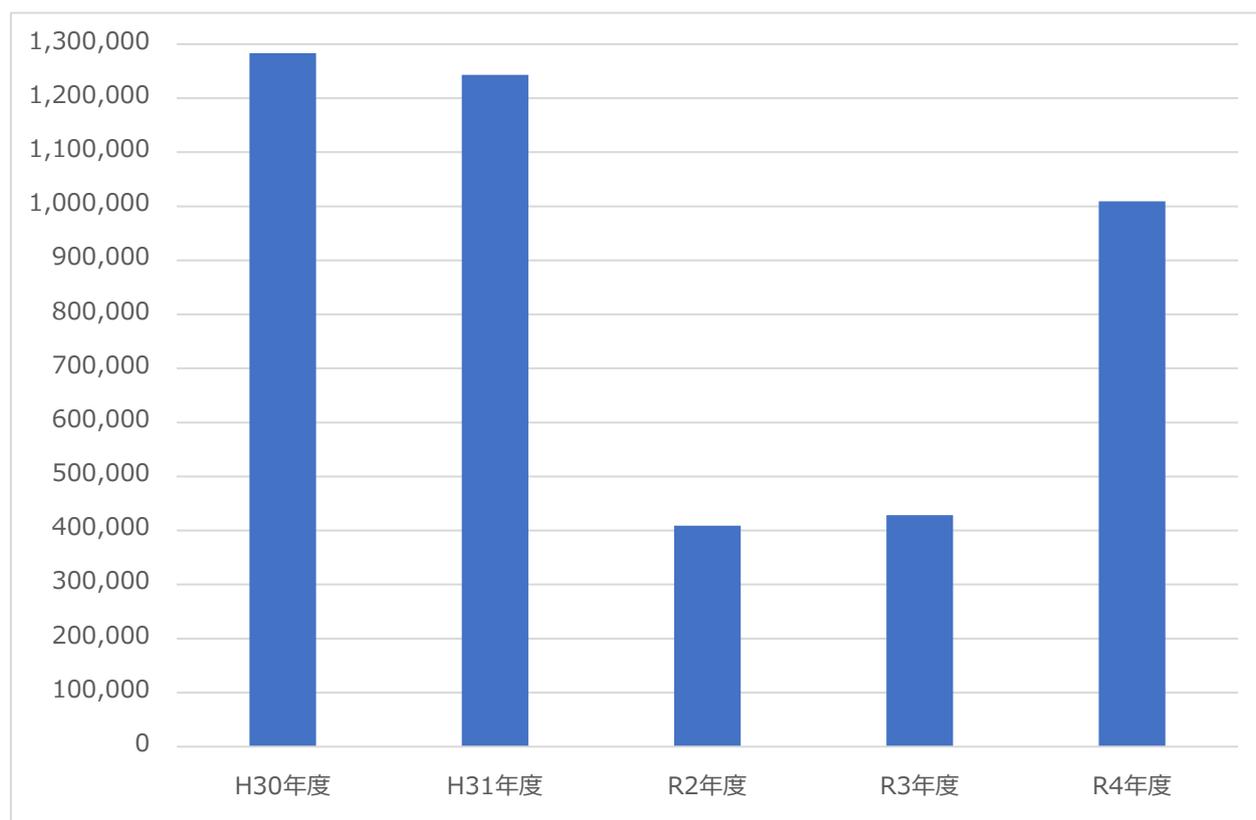
施設概要

施設 構成	複線交走式普通索道(ロープウェイ)、単線固定循環式特殊索道(リフト) 駅舎：エントランスホール、事務室、倉庫、レンタサイクルスペース、交流ホール、会議室、リフト乗場、ロープウェイ乗場、係員室、ほか
事業 概要	松山城を訪れる方たちの利便性を図るため、ロープウェイ及びリフトの安全運行を実施しています。
利用 時間	<リフト(通年)> 8:30~17:00 <ロープウェイ> 2月~7月、9月~11月 8:30~17:30 8月 8:30~18:00 12月~1月 8:30~17:00
休館日	なし ※リフトは雨天時運休
使用 方法	東雲口駅舎又は、長者ヶ平駅舎にて乗車券を購入し乗車
使用料	ロープウェイ・リフト共通 大人(13歳以上) 往復520円 片道270円 小人(12歳以下) 往復260円 片道140円 ※5歳以下大人1名につき2名まで無料 ※団体割引等あり
状況 課題	平成20年度から指定管理者制度を導入して運行・管理を実施しています。今後も安全維持のため、老朽化した部分の更新、危険木の伐採等、必要に応じて改修工事を実施していく必要があります。
関係 法令	-

利用状況

令和2年度～令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、索道利用者数がコロナ前と比べ大きく減少しましたが、「光のおもてなし in 松山城」の開催に加え、指定管理者の自主事業や、それに伴う広報活動等により、令和4年度以降は徐々に利用者数の回復に繋がっています。

	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度
ロープウェイ・リフト利用者数	1,283,477人	1,243,390人	409,190人	428,477人	1,008,926人



施設所管課：産業経済部 観光・国際交流課 (089-948-6557)

松山城喜与町駐車場

松山城を訪れる観光客等の乗用車やバス等を駐車し利便性を図ることを目的に設置しています。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
松山城喜与町 駐車場	喜与町一丁目6-12	873 m ² (平面駐車場)	(開設年 平成4年)	指定 管理	市有地

【構造】SRC造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC造：鉄筋コンクリート造、S造：鉄骨造、W造：木造
CB造：コンクリートブロック造

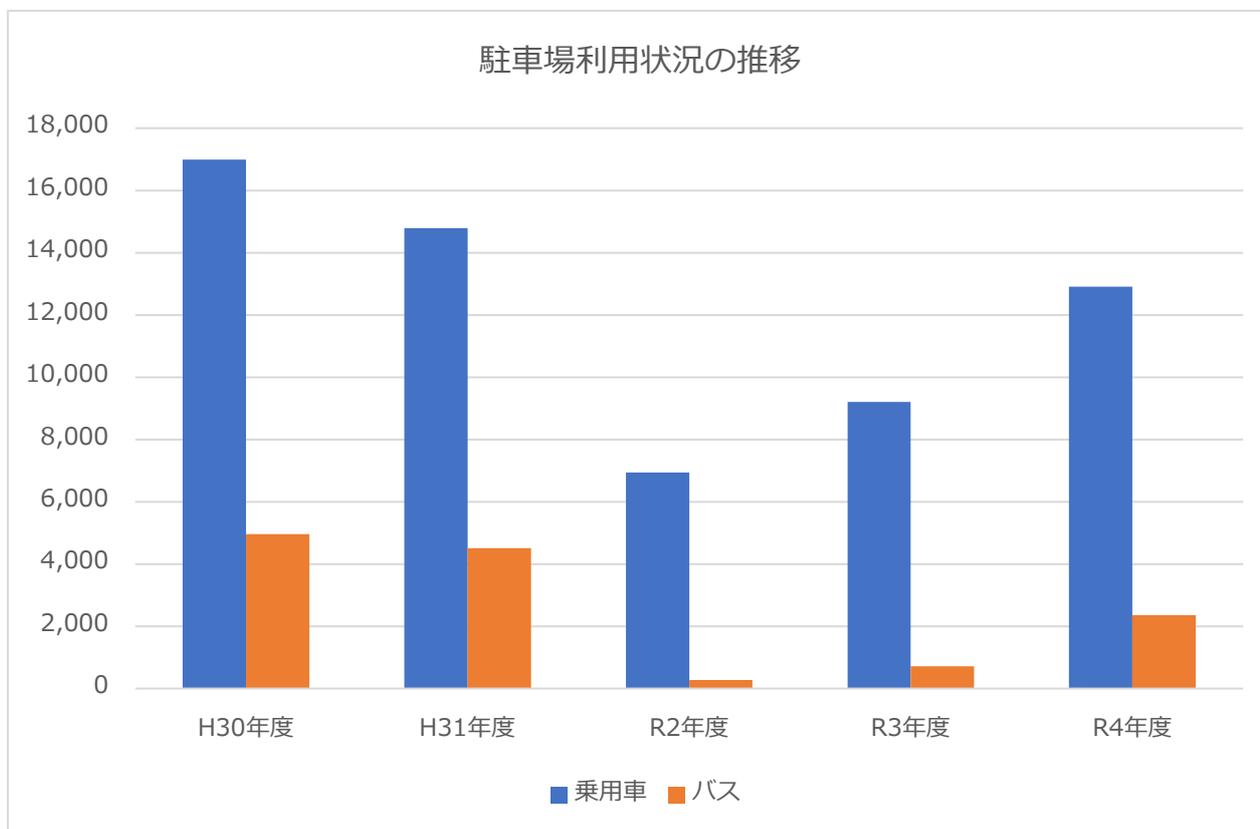
施設概要

施設 構成	管理用プレハブ、駐車スペース乗用車12台 バス8台 計20台 普通電気自動車用急速充電設備、トイレ、休憩室
事業 概要	松山城に乗用車やバスで訪れた方へ、駐車場を有料で貸し出します。
利用 時間	8:00~18:00 ロープウェイ営業時間に準じます。
休館日	なし
使用 方法	駐車場にて最初の2時間料金前払いすることで使用できます。 追加時間がある場合は、出場時に追加料金を精算します。
使用料	普通車2時間 420円 追加30分毎 100円 バス2時間 1,050円 追加30分毎 200円
状況 課題	乗用車、バス共に駐車台数が限られるため、繁忙期にはすぐに満車になることがあります。
関係 法令	-

利用状況

令和2年度～令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用数がコロナ前と比べ大きく減少しましたが、「光のおもてなし in 松山城」の開催に加え、指定管理者の自主事業や、それに伴う広報活動等により、令和4年度以降は利用者数の回復に繋がっています。

	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度
乗用車	16,993 台	14,782 台	6,941 台	9,212 台	12,908 台
バス	4,965 台	4,515 台	277 台	720 台	2,356 台
計	21,958 台	19,297 台	7,218 台	9,932 台	15,264 台



施設所管課：産業経済部 道後温泉事務所（089-921-5141）

道後温泉本館

写真：道後温泉本館

道後温泉本館は、明治 27 年に改築された公衆浴場で、数度の増改築を繰り返しながらも建築当時の姿を留め、現在も多くの方に利用されています。日本三古湯の一つであり、古代から広く知られる温泉で、夏目漱石の小説「坊っちゃん」にも登場します。平成 6 年に入浴施設として初めて国の重要文化財に指定された公衆浴場で、平成 21 年にミシュランガイド（観光地）日本編において三ツ星に選定されました。

道後温泉駐車場は、平成 13 年に道後温泉の来客者用駐車場敷地として開設しました。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
道後温泉本館	道後湯之町 5-6	1,546 m ²	W 造・地上 3 階 明治 27 年・1,620 m ²	直営	市有地
道後温泉駐車場 (冠山事務所)	道後湯之町 4-30	(借地)	RC 造・地上 2 階地下 1 階 平成 13 年・573 m ²	直営	借地

【構造】SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
CB 造：コンクリートブロック造

施設概要

施設 構成	公衆浴場、事務室、分湯場、駐車場等
事業 概要	公衆浴場の運営
利用 時間	<本館> 6:00~23:00 (霊の湯) 9:00~17:00 (又新殿) <道後温泉駐車場> 5:30~23:30
休館日	大掃除のため、12 月中に 1 日間、休館
使用 方法	霊の湯：1 時間以内、入浴のみ 又新殿：事前予約制、観覧施設
使用料	霊の湯：大人 460 円 小人 160 円 又新殿：大人 270 円 小人 130 円
状況 課題	本館については、大地震に対する備えや、施設・設備の老朽化に伴い、入浴のみの営業を行いながら、保存修理工事を実施しています。
関係 法令	-

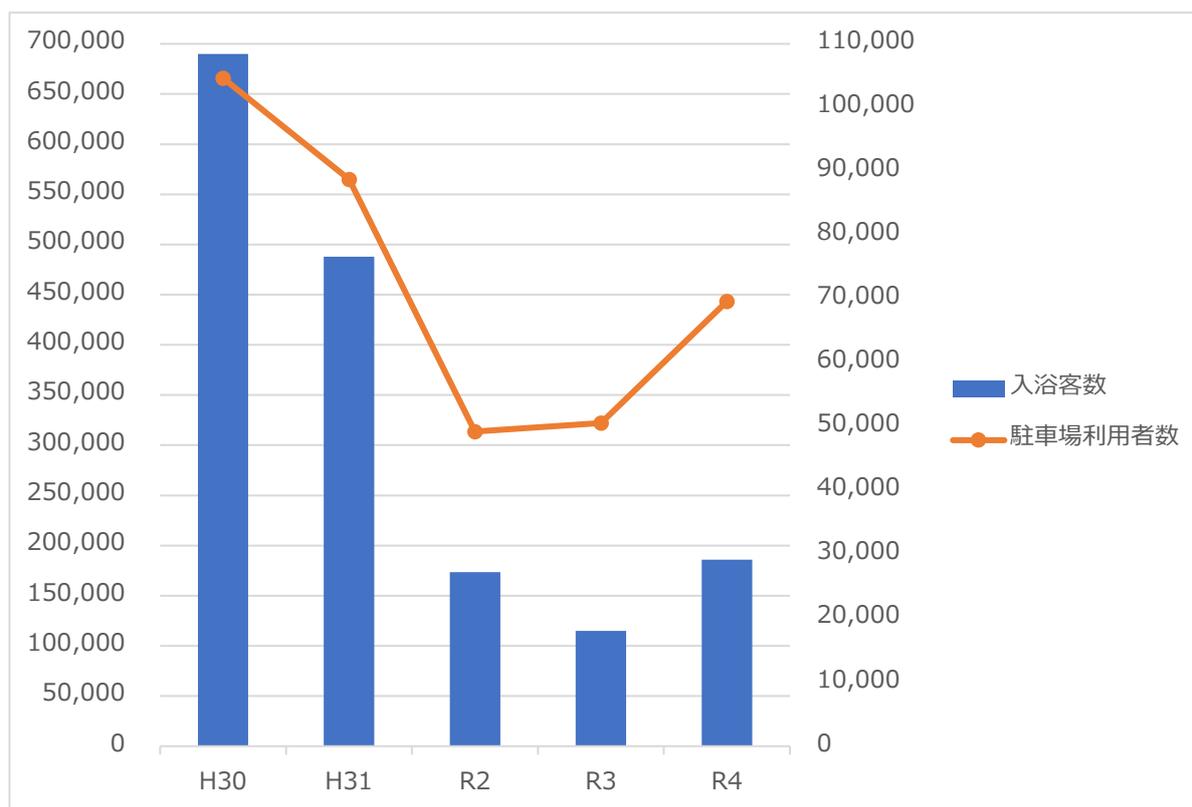
※令和 6 年 7 月 11 日に全館営業を再開します。再開以降は利用時間や使用料など内容が異なります。
また、全館営業再開の準備のため、令和 6 年 6 月 18 日から 7 月 10 日まで臨時休館があります。

利用状況

道後温泉本館は、保存修理工事のため平成 31 年 2 月より休憩室は休止し、入浴のみの営業となっています。また、令和 2 年度以降は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響等を受け、入浴客数は、減少傾向となりました。

利用者数推移（単位：人）

	H30	H31	R2	R3	R4
道後温泉本館入浴客	689,887	487,844	173,641	115,099	185,773
道後温泉駐車場利用者	104,629	88,758	49,280	50,629	69,642



施設所管課：産業経済部 道後温泉事務所（089-921-5141）

椿の湯

昭和 28 年の第 8 回国体が四国各県で開催されたときに道後温泉本館の近くに建設されました。昭和 59 年に改築され、平成 29 年 12 月にリニューアルオープンしました。

道後商店街の中央に位置し、蔵屋敷風の落ち着いた雰囲気、浴室には花崗岩が使われ、道後温泉特有の湯釜も置かれています。温泉は、道後温泉本館と同じく無加温・無加水の「源泉かけ流し」の湯です。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
椿の湯	道後湯之町 19-22	3,127 m ² (敷地共通)	RC 造・地上 2 階 昭和 59 年・1,553 m ²	指定 管理	市有地

【構造】SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
CB 造：コンクリートブロック造

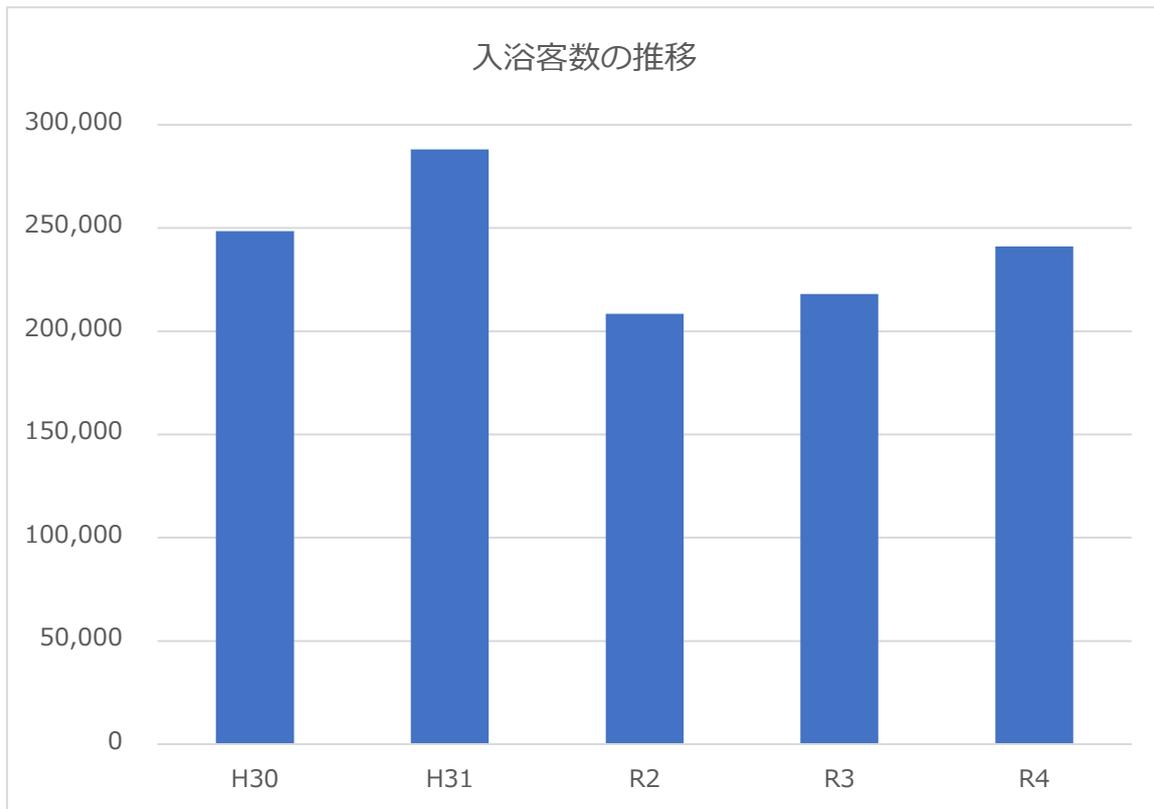
施設概要

施設 構成	公衆浴場
事業 概要	公衆浴場の運営
利用 時間	6：30～23：00
休館日	大掃除のため、12 月中に 1 日間、休館
使用 方法	1 時間以内、入浴のみ
使用料	大人 450 円 小人 150 円
状況 課題	—
関係 法令	—

利用状況

令和 2 年度及び令和 3 年度は入浴客数が減少していますが、新型コロナウイルスによる臨時休館なく営業を行い、常連客や地元のお客が多く利用されているため、大幅には変動していません。

	H30	H31	R2	R3	R4
椿の湯入浴客数（人）	248,490	288,055	208,441	217,969	241,056



施設所管課：産業経済部 道後温泉事務所（089-921-5141）

道後温泉別館 飛鳥乃湯泉

平成 29 年に、椿の湯と同一敷地に新築しました。

聖徳太子の来浴や斉明天皇の行幸などの物語や伝説が残る日本最古といわれる温泉にふさわしい飛鳥時代の建築様式を取り入れた湯屋です。道後温泉本館と同じく、全国でも珍しい加温も加水もしていない源泉かけ流しの「美人の湯」を満喫することができます。



基本情報

施設名	所在地	敷地面積	構造・階層 建築年・延床面積	管理 状態	敷地の 状態
道後温泉別館 飛鳥乃湯泉	道後湯之町 19-22	3,127 m ² (敷地共通)	RC 造・地上 2 階地下 1 階 平成 29 年・1,604 m ²	指定 管理	市有地

【構造】SRC 造：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC 造：鉄筋コンクリート造、S 造：鉄骨造、W 造：木造
CB 造：コンクリートブロック造

施設概要

施設 構成	一般浴場
事業 概要	一般浴場の運営
利用 時間	6：00～23：00（コースごとに異なる）
休館日	大掃除のため、12 月中に 1 日間、休館
使用 方法	コースごとに異なります。 <例> 2 階 個室・大広間、特別浴室：入浴と休憩 1 階 浴室：入浴のみ ※詳しくは、道後温泉コンソーシアム（指定管理者）【932-1126】までお問合せください。
使用料	コースごとに異なります。 <例：飛鳥乃湯泉> 1 階浴室：610 円、2 階大広間 1,250 円、他 ※詳しくは、道後温泉コンソーシアム（指定管理者）【932-1126】までお問合せください。
状況 課題	—
関係 法令	—

利用状況

平成 29 年にグランドオープンした道後温泉別館 飛鳥乃湯泉は、様々なイベントを開催しながら営業を行っていましたが、令和 2 年度以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、入浴客数が減少しました。しかしながら、令和 4 年度は、感染対策を行いながらの営業により大幅に増加し、過去最多のお客様にご来館いただきました。

	H30	H31	R2	R3	R4
別館 飛鳥乃湯泉 入浴客数（人）	198,072	222,570	101,652	114,070	246,025

